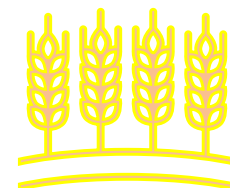


岡山県版

地域おこし協力隊 活動事例集



「岡山県版 地域おこし協力隊活動事例集」とは？

- 岡山県内の市町村で活躍している地域おこし協力隊を詳しく紹介！

「地域おこし協力隊」としての「働き方」をチェック！

- 地域おこし協力隊の受け入れ・募集をしている市町村情報も併せて紹介！

「岡山県」での「暮らし」をチェック！

🌟「岡山県」での「地域おこし協力隊」生活がイメージできる1冊！

岡山県のオススメポイント！！

- 受入隊員数が全国でトップクラス！

47都道府県中 10位！（245人）（令和6年度・総務省調べ）

- 県による市町村・隊員へのサポート体制が充実！

各種研修会、アドバイザー派遣、相談窓口の設置など（令和7年度事業）

- 協力隊卒業生による強固で密なネットワークが構築済み！

10周年を迎えた協力隊OBOG組織が任期中・任期後の活動を応援！

おかやまし

岡山市

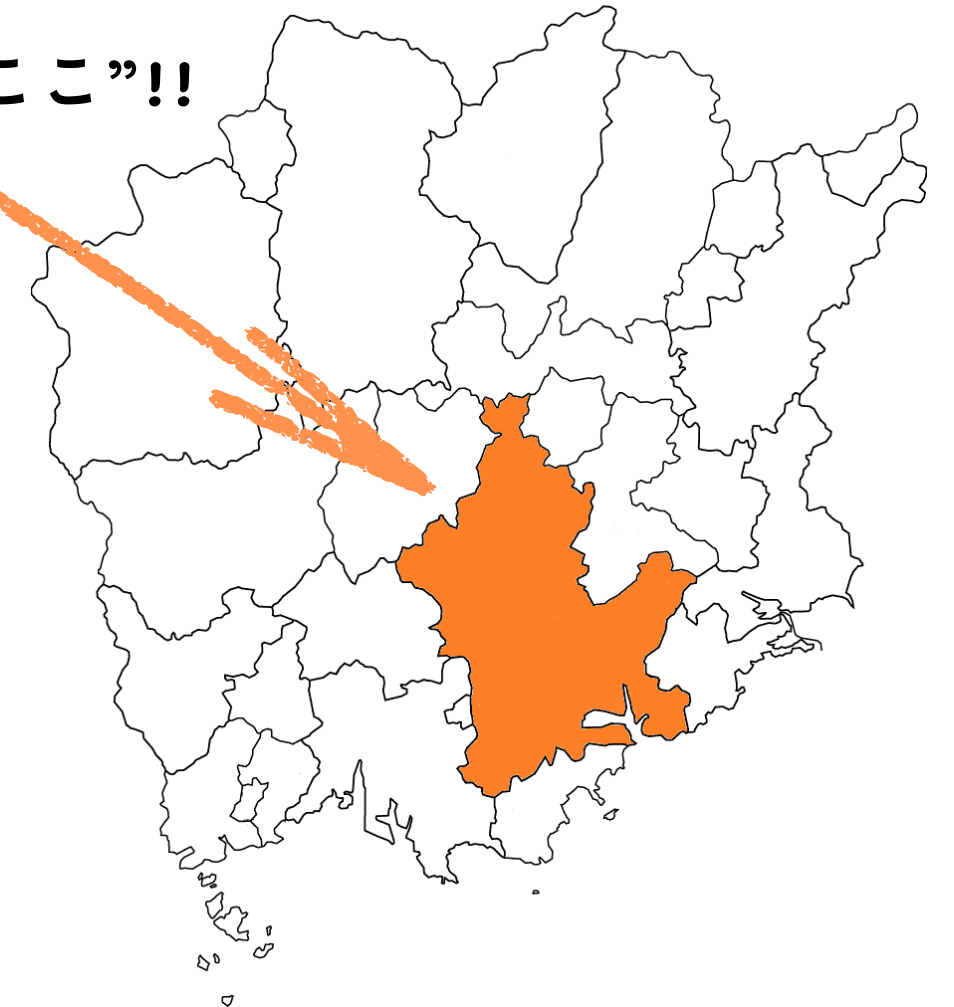


岡山市（おかやまし） ～おかやまで暮らそう—haremach—～



岡山県の“ここ”!!

岡山市の詳しい情報



岡山市ってどんなところ？

岡山市は、岡山県の県庁所在地であり、政令指定都市に指定されています。中四国のクロスポイントに位置しており、交通アクセスの良さに加え、子育て・教育施設、医療・福祉施設などの都市機能や、スーパー・百貨店などの商業機能が充実した、高い利便性を備えた住みやすい都市です。一方、豊かな自然環境を利用して、米などの基幹農業をはじめ、白桃やマスカットなどの果樹、黄にらや千両なすなどの農産物の栽培も盛んで、農業都市としての顔も持ち合わせています。





プロフィール

- 【年 齢】24歳
【出身地】岡山県新見市
【転出元】埼玉県さいたま市
【前 職】サービス業（eスポーツイベントなど）
【活動時期】R7.3～

協力隊に応募したきっかけは？

私は高校生の頃にeスポーツの全国大会で実績を残し、その後プログラマーやeスポーツイベントディレクション、教育者として活動してきました。これらの経験を通して、イベントには人をつなぎ、感動を生み、地域や世代を超えて人を動かす力があると実感しました。その力を、商店街はもちろんのこと、県内・地域コミュニティで活かしたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

既存のイベントをお手伝いするのはもちろんの事、商店街の皆様や地域の教育機関、eスポーツ関連団体と連携し、自身の強みを生かしたイベントを運営していきたいと思っています。また、地域企業や団体との連携を深め、企業交流イベントや家族向けイベントなど、多様な形で地域の活性化に貢献したいと考えています。またSNS発信では写真を活用した投稿を通じて商店街の魅力を多様な世代へリーチしていきたいと存じます。今後は動画作成も視野に入れて活動していきたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●既存イベントのお手伝い

ゴールデンフェスタ・よりより夜市・サタデーナイトカーニバル・大誓文払いなど既に文化として根付いているイベントのお手伝いをしています。商店街の特色の確認や地域住民との交流の機会をいただきながら、商店街イベントの難しさを学ぶ機会もいただいております。

●商店街イベント“マチナカ学祭”の制作

文化が途切れてしまったイベントを復活させるべく自身が初めて行ったイベント制作です。駅前商店街に岡山県内の大学（サークル）・専門学校（サークル・部活動）・高校（学校・学科単位）へ出店依頼を行い、マチナカで学祭を行いました。これにより若い世代へ商店街の魅力を伝える機会となりました。

●新規eスポーツイベントの制作

ビックカメラ岡山駅前店様と岡山ビジネスカレッジビジネスeスポーツビジネス学科のイベントサークルの皆様にご協力いただき、eスポーツ大会を開催に向け企画・制作しております。既にeスポーツで活性化を図っている岡山駅前商店街のeスポーツの聖地化へ尽力させていただきます。



岡山市

室屋 恭平（むろや きょうへい）活動分野：地域コミュニティ活動



プロフィール

【年齢】38歳
【出身地】大阪府東大阪市
【転出元】大阪府大阪市
【前職】個人事業主
【活動時期】R7.1～

協力隊に応募したきっかけは？

以前、岡山県倉敷市で5年ほどサラリーマンとして働いていました。岡山で出会ったお客様やプライベートでできた友人がいい人ばかりで、『第二のふるさと』と感じるほど大好きな場所になりました。いつか岡山に貢献したいと思っていたところ、表町商店街での募集情報を見つけ、自身のスキルを提供できればと考えて応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

地域の歴史や魅力をしっかりと理解し、その良さを大切にしながらも、「よそ者」だからこそできる発想で商店街の課題解決に取り組んでいきたいです。2年目は、1年目に主催したイベントの継続実施、地域の皆様との関係深化、任期後の収益の柱を作ることに取り組んでいきたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●商店街の情報発信

表町商店街の公式Instagramの運用をしています。商店街のイベント情報や、組合員様にインタビュー・写真撮影をさせていただき投稿内容を作成しています。また、月に一度ラジオ番組の地域情報発信のコーナーに出演させていただき商店街のイベントや店舗情報を発信したり、商店街の新規出店店舗のコーナー出演の斡旋をさせていただいています。



●商店街の賑わい創出

表町商店街で自身が主催して古着屋さんのポップアップイベントを実施しました。2日間で約3,000名の方が来場し、普段の表町商店街と違う雰囲気を楽しんで頂きました。今後、年に3回を目標に継続開催し、商店街の賑わい創出と出店誘致につなげていきたいと考えています。



●商店街の空き店舗解消

商店街や周辺地域の方とのつながりを生かし、商店街の空きテナントへの出店誘致をしています。着任から10か月で3件のテナントを誘致しました。地域の皆様と密にコミュニケーションをとることで、出店希望者の情報が入ってくる状況を作っています。



岡山市

北島 竜平（きたじま りょうへい）活動分野：地域コミュニティ活動

プロフィール



【年 齢】 35歳
【出身地】 大阪府大阪市
【転出元】 大阪府大阪市
【前 職】 建設業
【活動時期】 R6.10～

協力隊に応募したきっかけは？

数年前に仕事で岡山へ訪れた際に、ご縁のあった表町商店街の方から、地域おこし協力隊の制度の情報を教えていただいたことがきっかけでした。全国的にも増えつつある商店街の空き店舗を再稼働に繋げること、年々増えつつあるインバウンド観光で訪れた方に「来て良かった」や「また来たい」と思ってもらえるような商店街にすることを目指して、今回応募させていただきました。

今後の抱負・任期後の目標は？

空き店舗や未活用物件の再稼働や、現在も営業を続けている老舗のお店などの売上向上に繋がるイベントを開催し、地域の方々と一緒に「岡山に来たなら、表町商店街へ行きゃええがぁ」となるような商店街にしていきたいです。

活動内容 PICK UP!!

●未活用物件の再稼働

約20年前に元店主さんの急逝から、シャッターを閉じたままだった食器屋。時を超えて。20年ぶりの閉店セールを行うために、清掃や店舗の運営を商店街の方々と一緒に行いました。



●スタンプラリーイベントの実施

猛暑日が続くと商店街の売り上げが下がるという店舗の方々の声をいただき、夏でも商店街に行ってみたくなるような企画を表町商店街の公式Instagramと連動して開催しました。



●SNS・地域メディアへの情報発信

表町商店街の新しい店舗やイベント情報、おすすめスポットなどの情報を、地域ラジオ・Instagramを通して発信しています。



岡山市

茂木 瑞穂（もぎ みずほ）

活動分野：農業・林業

プロフィール



【年 齢】 59歳
【出身地】 東京都大田区
【転出元】 東京都武蔵野市
【前 職】 給食業務
【活動時期】 R5.4～

協力隊に応募したきっかけは？

農業経験はおろか、土いじりすらほぼしたことがありませんでしたが、自分で作物を作れるようになりたいという思いがいつも頭の片隅にありました。当時中学3年生だった息子が「農業高校で果樹を勉強したい」と話しており、果樹栽培にも興味が出てきていたタイミングで、ブドウの産地である牧山地域の協力隊募集を見つけ、この機を逃すものかと応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標は？

牧山の生食ブドウ栽培を継承し地域のブドウ畑を支援できるよう、ブドウ栽培の技術を持つ「ブドウメンバー」を育成しています。今後は、事業者が耕作放棄地で始めるワインブドウ栽培に、私も携われることになりました。牧山地域がワインと生食ブドウで活性化していく姿を楽しみにしていただきます。

活動内容 PICK UP!!

●ブドウの栽培支援

地元の方のブドウ畑をお借りし、芽欠き、誘引、摘芯、整房、摘粒、袋掛け、出荷までの作業支援を行いながら、栽培技術の習得に励んでいます。



●牧山クラインガルテン（市民農園）の活用支援

市民農園である牧山クラインガルテンをPRするためのイベント企画や、情報発信を行っています。また、体験農園エリアの整備・利用者の支援を行いながら、農作物の栽培方法などを勉強しています。



くらしきし
倉敷市

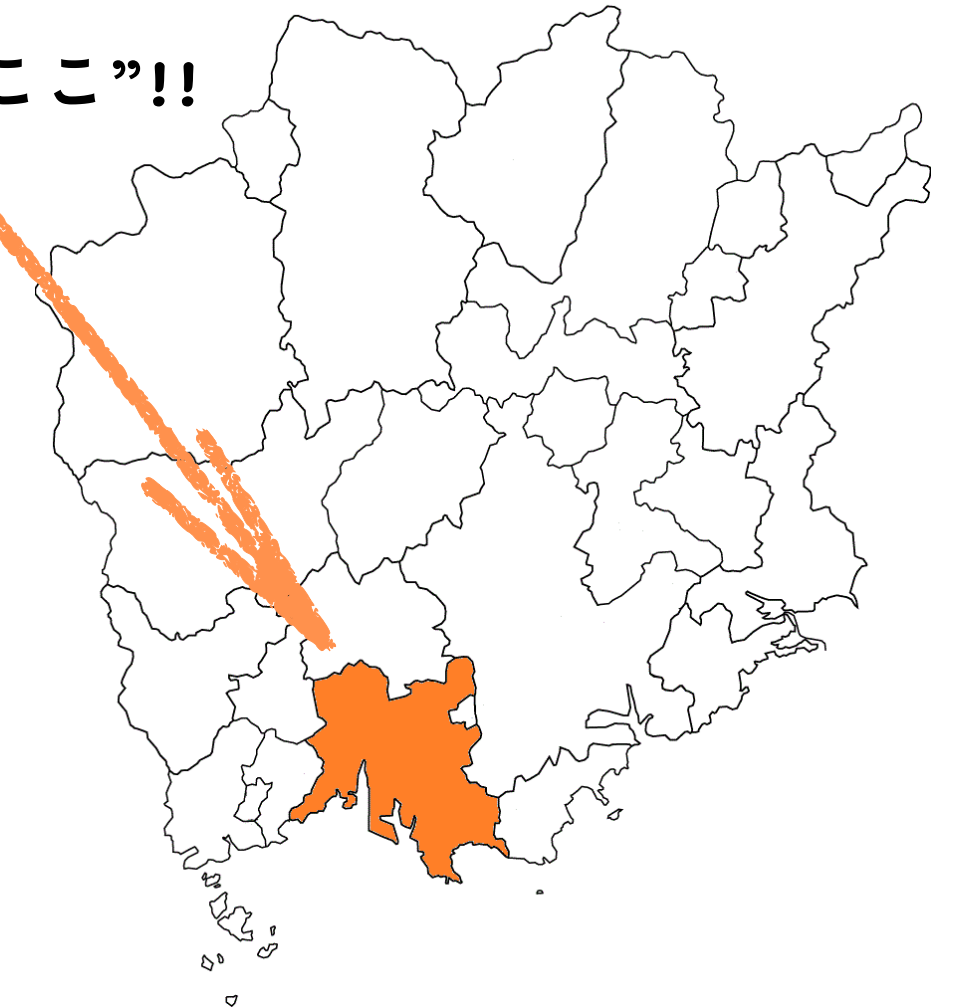


倉敷市（くらしきし） ～自然の恵みとひとの豊かさに個性きらめく倉敷～



岡山県の“ここ”!!

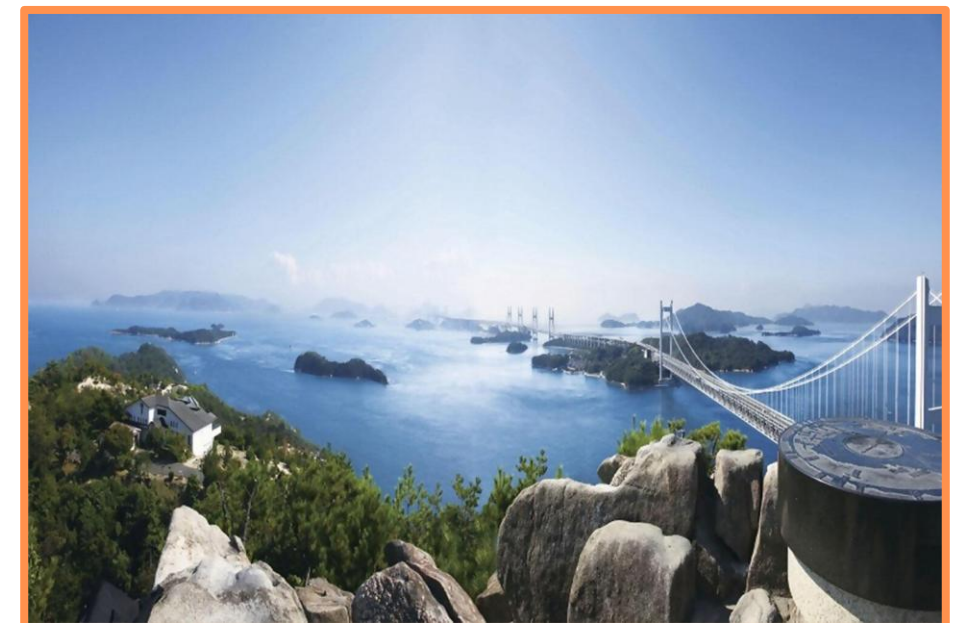
倉敷市の詳しい情報



倉敷市ってどんなところ？

白壁の風情ある町並みがある倉敷美観地区や国産ジーンズ発祥の地にショップが連なる児島ジーンズストリート、瀬戸大橋を袂から臨む瀬戸内の穏やかな自然環境、歴史・文化・自然が魅力的な日本有数の観光地です。また、自動車やジーンズなどのモノづくり産業と、桃やブドウなどの農業が盛んです。交通アクセスも良く、暮らしやすい都市機能を備える「倉敷」、穏やかに変化する四季を感じて田舎暮らしができる「倉敷」。

町も田舎も、山も海も、仕事もアクティビティも、自分で選択したあなただけの新しい暮らし方を見つけてみませんか。



倉敷市

鋤本 浩一（すきもと こういち） 活動分野：商品開発・販売

プロフィール



【年 齢】 74歳

【出身地】 山形県生まれ、大阪府育ち

【転出元】 東京都板橋区

【前 職】 会社員

【活動時期】 R5.4～

協力隊に応募したきっかけは？

次世代モビリティサービスの産業創出と地域活性をテーマとして活動することに興味を抱いた。定年退職まで勤務した製造業で、製品企画、事業計画、渉外、広報、マーケティング、BtoBの直販営業、BtoCの販売代理店網構築、新規市場開発、アライアンス事業推進で得られた人脈、現場経験を生かせる活動の場を得られることに魅力を感じた。

今後の抱負・任期後の目標は？

2028年以降のサービス開始、普及を睨んだ地域ビジネス創出に役立つ活動を継続していきたい。

活動内容 PICK UP!!

●空飛ぶクルマの地域実装支援

保有する実機を用いた実証デモフライト、展示説明紹介、ワークショップ、講演、各種団体との連携、市場動向情報収集、各種イベントへの参加等により、地域における住民理解、ビジネス創出の可能性を訴求。2028年以降の事業開始に向けて活動。



●くらしき空飛ぶクルマ展示場運営（館長職）

空飛ぶクルマ実機を展示、試乗、デモフライト実績を映像で紹介、フライトシミュレーターによるフライト体験、資料展示、会議室、セミナー室を活用して来館者に対応、「サイエンスとアート」を基本テーマとする各種プログラムを開発、実行。



●高梁川志塾参加、全国自治体、商工会議所、関連諸団体との連携促進

高梁川流域経済圏も含む瀬戸内での空飛ぶクルマのコリドーづくりを目指した域内広域連携を促進すべく、中四国関西九州地域の自治体、商工会議所、個社・団体との連携を促進。

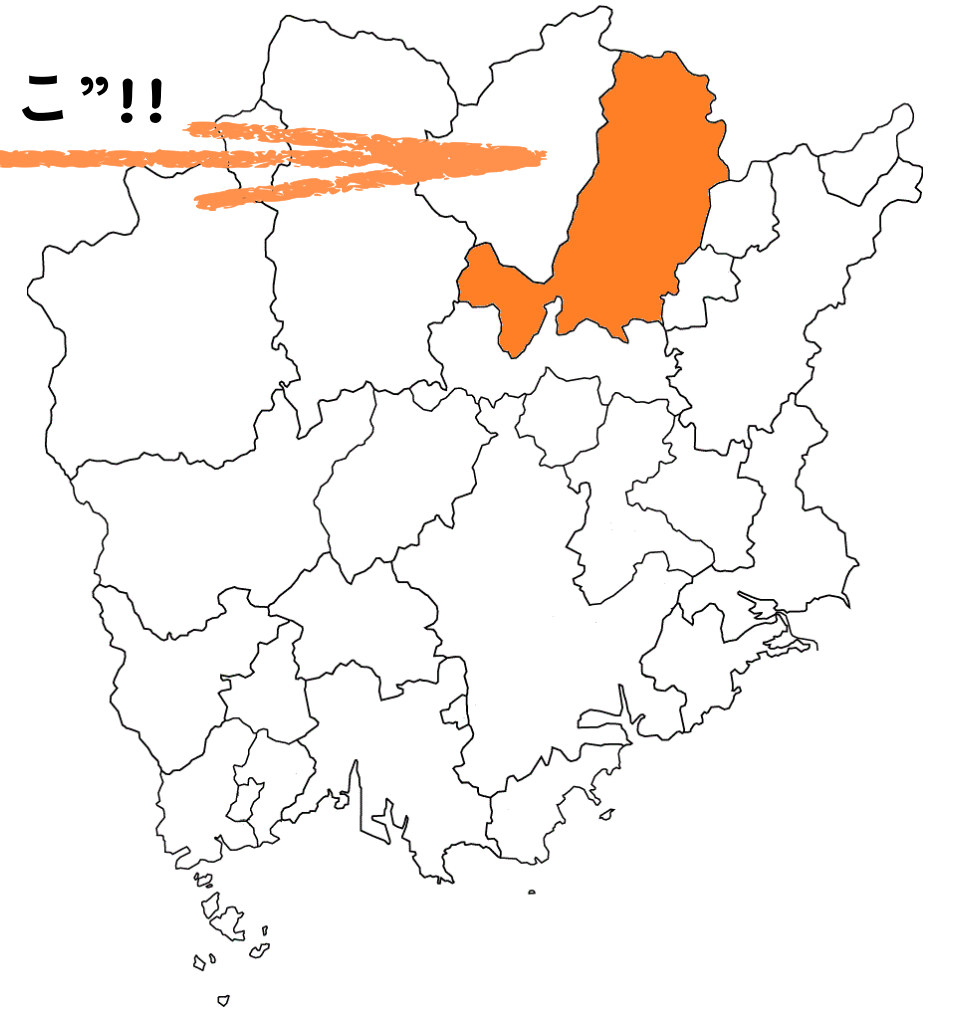


つ や ま し
津山市

津山市（つやまし） ～「暮らし、ほんもの。」～



岡山県の“ここ”!!



津山市の詳しい情報



津山市ってどんなところ？

津山市は、岡山県の北東部に位置します。
津山城跡や昔ながらの町並みなどの歴史名所が数多く残っている城下町です。
豊かな自然が広がっており、阿波地域は、「にほんの里100選」にも選ばれています。
市内には各種教育・保育施設が整い、また多くの病院があり、かかりつけ医としての役割を担っています。
まち・川・田んぼのある風景で子どもたちがのびのび育つ。津山市は、そんなふつうの暮らしができる素敵なまちです。
人も、まちも、自然も、「ちょうどええ！」津山に来てみんちゃい！住んでみんちゃい！



津山市

彭 思思（ハウ シシ）

活動分野：不動産利活用



プロフィール

【年 齢】 42歳
【出身地】 中国貴州省
【転出元】 大阪市
【前 職】 大学院生
【活動時期】 R7.7～

協力隊に応募したきっかけは？

大学院での勉強を通して、地域活性化という課題に興味をもち、もともと農的な暮らしをしたいと思っていたので、地方で仕事を探しました。

ゼミ室の同級生が地域おこし協力隊員だったこともあり、やりがいがあると思い、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

城西地区に住むことの良さを外に発信しながら、同地域で起業したいと思っています。2年目となる来年には受入団体の協力をいただいて、地域の空き家をお借りし、野菜や地元の加工品を集めて販路を広げる事業を立ち上げたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●城西地区空き家の活用

地域の空き家に住み込み、空き家の利活用について身をもって体験しています。今後は城西地区空き家マッチング制度の構築や地域の人と協力した空き家の掘り起こしにも力を入れていきます。



●城西まちづくり協議会事業サポート

城西浪漫館・作州民芸館の売店やカフェでの手伝いを通して、さまざまなお客様と接する中で多くのことを学び、地域とのつながりを勉強しています。地域住民との信頼関係を築くことが活動に必要不可欠だと思っています。



●地域で起業したい！

地域のために、なにかできたらいいと思い、起業したいと思っています。「重伝建」地区である城西で、空き家を活用して、人を集め、地域を活性化させたいと思っています。



津山市

王可安（オウカアン）

活動分野：観光・情報発信



プロフィール

【年齢】23歳
【出身地】台湾
【転出元】東京都
【前職】大学生
【活動時期】R7.10～

協力隊に応募したきっかけは？

大学の時に、フィールドワークを行い、地域の人たちの暮らしや歴史にふれる機会がありました。そうした経験から、歴史を感じられる町に住んで、地域のために役に立つ仕事がしたいと思うようになりました。地域おこし協力隊の制度を知り、自分に合っていると思い、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

今後は、他の地域で活動している外国人協力隊員とも交流し、お互いの経験や考えを共有しながら、より良い地域づくりにつなげていきたいです。また、高校生と大学生の教育旅行など、更なる観光振興にも取り組んでいきたいと考えています。地域の魅力を学びながら、若い世代同士が交流できるきっかけをつくりたいです。任期後も、こうした活動を通して地域と人をつなぐ仕事を続けていきたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

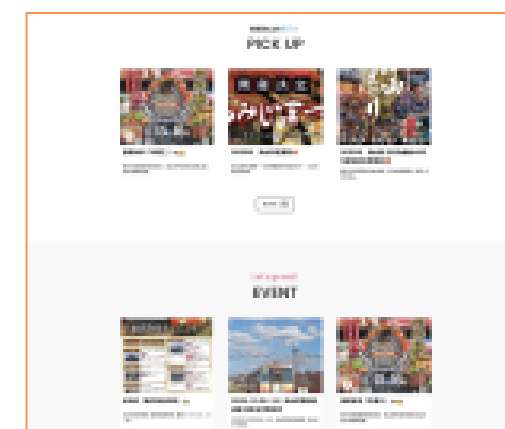
●SNSを活用した情報発信・収集

- ・InstagramやHPを活用し、津山市の観光コンテンツを世界へ発信
- ・観光PR写真の撮影、動画制作
- ・台湾の最新情報や流行の収集



●インバウンド対応

- ・ホームページやパンフレットの多言語化
- ・インバウンド観光客のガイド業務
- ・観光ボランティア育成事業としてインバウンド対応の研修講師
- ・地域事業者と連携した体験プログラムの造成・観光ツアー企画運営



●まちなか環境改善業務

- ・観光案内看板等の多言語化
- ・外国人の視点に立った、受入環境整備

津山市

山本 浩登（やまもと ひろと）

活動分野：地域コミュニティ活動

プロフィール



【年 齢】 28歳
【出身地】 愛知県常滑市
【転出元】 愛知県常滑市
【前 職】 建設業
【活動時期】 R6.7～

協力隊に応募したきっかけは？

仕事で津山市を訪れ、地域の若い人々の働き方や生き生きとした生活に憧れ、全国各地で働いた後、津山市に戻りました。リゾートバイトで訪れた際、地元の方々が温かく迎えてくれたことに感動し、感謝の気持ちを抱きました。津山市の知り合いが地域おこし協力隊であったことから、協力隊に興味を持ち応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

- ・ 空き家を活用した古民家民泊の開業・運営
- ・ 空き家ワークショップの実施
- ・ 田舎まるっと宿泊体験の実施

活動内容 PICK UP!!

●休耕田活用 野菜の収穫体験

休耕田を地域の方からお借りして、荒れた田んぼの耕運から始め、獣害対策用に地域の方とフェンスを設置。春にはサツマイモ植え付け体験を行い、秋には収穫体験を実施しました。



●空き家活用

住居としてお借りしている横の古民家を改装して、古民家民泊を開業する為の準備をしています。今後は宿泊できるよう整備した後、古民家のプチ改善したい箇所をお客様とDIYするなどしながら、運営して行きたいと考えています。



●地域資源の活用・再生

地域の資源であるシキミ畑。伸びきってしまったシキミを手入れし、田舎移住を考えている方の仕事の一つになればと、再生に向けて活動中です。



津山市

中山 次郎（なかやま じろう）

活動分野：農業・林業



プロフィール

【年齢】57歳
【出身地】兵庫県
【転出元】大阪府大阪市
【前職】機械設備施工業
【活動時期】R6.4～

協力隊に応募したきっかけは？

衰退する農業の現況を学び、将来の
農業に発展できる役割を果たせれば
との思いで応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

化学肥料・農薬を使用しない安心な
野菜作りを目指していきます。

活動内容 PICK UP!!

●農作業支援

活動地域での草刈り・梱出荷・稲作作業のお手伝いをしています。



●土壌改良・研究

馬糞堆肥を利用した土壌改良や有機無農薬によるにんにく栽培に力を入れています。JAS有機認定圃場を目指した圃場作りにも取り組んでいます。また、子どもたちとの繋がりも大切にしたいため、子ども農園の土壌改良や食育活動も行っています。



●農泊施設の準備

農業体験できる宿泊施設開業を目指して古民家を購入、再生を行っています。





プロフィール

【年 齢】 61歳
【出身地】 大阪府東大阪市
【転出元】 兵庫県神戸市
【前 職】 経営コンサルタント
【活動時期】 R6.6～

協力隊に応募したきっかけは？

コロナ禍を機にリモートワーク中心の生活となり、都市部に住む意義を感じなくなったため、全国でワーケーションを実践。2023年には世界一周旅行にも出かけ、世界中から働く生活を経験しました。このような生活を満喫した結果、自然と共に暮らす生活への憧れが強まり、中山間地域への移住を検討。その中で津山市の地域おこし協力隊事業を知り、これまでの経験を地域貢献に活かしたいと考えるようになり応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

津山市では中小企業が手の届く価格でシステム開発を提供するITパートナーが乏しく、「ないなら作ろう」との思いで、学生と一緒にAI等のツールを使って効率的にシステムを開発する「株式会社地域のミカタ」を設立しました。任期後は、協力隊として培った地域との信頼関係を基盤に、学生や事業者と連携しながら、津山市発の持続可能な開発モデルを構築し、全国へ展開していきます。

活動内容 PICK UP!!

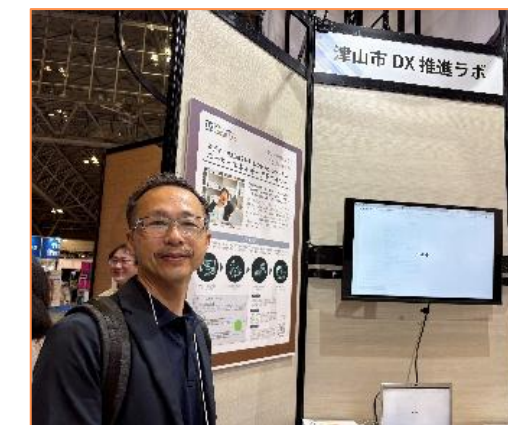
●ICTコーディネーターとして地域企業を訪問

着任後の1年5カ月で、市内企業166社に延べ380回訪問し、ICT導入や業務改善、補助金申請等を支援。専門家派遣やセミナー共催を通じて生産性向上に貢献し、地域企業のDX推進に向けた基盤づくりを進めています。



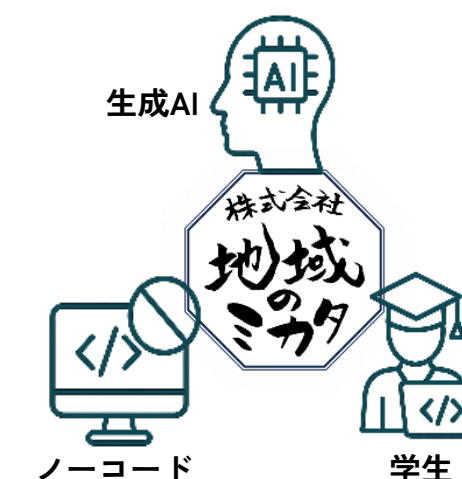
●サテライトオフィス誘致

首都圏IT企業へのヒアリングや先進地視察を実施し、津山市の強みと課題を分析。高専・IT企業・製造業との連携を軸に、企業誘致の量から質への転換を目指す方針を提案し、IT企業の津山市への進出に向けた環境整備を進めています。



●株式会社地域のミカタとしてDX支援

地域に身近なITパートナーが不足している現状を踏まえ、「ないなら作ろう」との思いで設立。AI・ノーコード技術と学生エンジニアの力を活かし、中小企業にも手が届く価格でシステム開発を受託。地域発の持続可能な開発モデルを構築しています。



た ま の し
玉野市

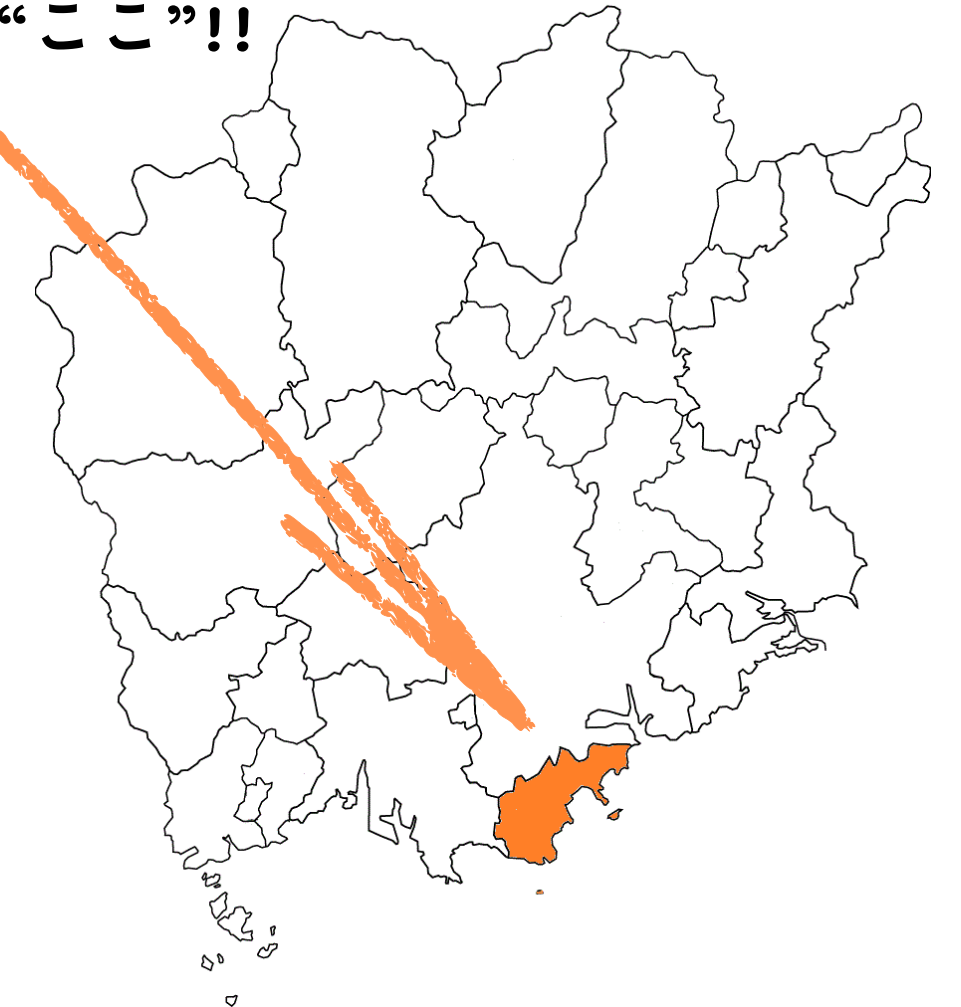


玉野市（たまのし） ～たまたまたまのを、またまたたまのに。～



岡山県の“ここ”!!

玉野市の詳しい情報



玉野市ってどんなところ？

玉野市は、岡山県の南端に位置し、瀬戸内海に囲まれ、自然豊かで風光明媚なまちです。

気候は温暖で、住み続けるには最適。

また、岡山市・倉敷市と隣接し、さらに瀬戸内の小豆島、直島、豊島に向けてフェリーも運航しており、通勤・通学やレジャーにも適したまちです。

日本の渚百選“渋川海岸”や瀬戸内海が一望できる“王子が岳”、県下最大の都市公園“深山公園”など、観光スポットが多く点在。

近年では、現代アートの祭典“瀬戸内国際芸術祭”が3年に1度開催されており、玉野市の“宇野港”が本州側の玄関港として、市内外に加え、国外からも多くの観光客が集まっています。



玉野市

金子 美穂（かねこ みほ）

活動分野：移住・定住促進



プロフィール

- 【年 齢】 44歳
- 【出身地】 特定の出身なし(転勤族)
- 【転出元】 埼玉県和光市
- 【前 職】 ふるさと回帰支援センター相談員
- 【活動時期】 R6.1～

協力隊に応募したきっかけは？

前職在籍中、玉野市へ出張へ出向いた際、移住支援団体に市内案内をしてもらい「受入側の移住支援」に関心を持ちました。玉野市のオープンな雰囲気と瀬戸内海の景観に心惹かれ移住候補地としました。前職の繋がりや経験を活かし、既に関係を構築していた市職員や支援団体と共に、自身の強みややりたいことが実現できると確信し応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

宇野港や王子が岳などの個々のスポットに知名度はあるが、玉野市全体としての知名度や発信不足が課題と考えています。首都圏での対面型移住セミナーを企画したり、地域住民や移住者と協力し形に残るZINE作りを実施します。首都圏に向けて、顔の見える営業係として、更なる知名度UPに貢献したいと思います。任期後は玉野市に定住し、地域の仲間と共に、公私ともに玉野を盛り上げていきます！

活動内容 PICK UP!!

●移住先地域が漠然とした方へ、他市とのコラボセミナー

他市とのコラボセミナーにて玉野市先輩移住者として移住体験をスピーチしています。令和7年度は先輩移住者に声をかけ、移住体験談のスピーチを依頼しました。また、県内の同業者に協力を仰ぎ移住イベントの共同主催を企画しました。令和7年度は真庭市・備前市・総社市と実施します。



●前職ふるさと回帰支援センターでの定期出張相談会

前職ふるさと回帰支援センター岡山県ブースを利用し、出張相談会を企画、実施しています。前職で担当していた方からの再相談、前職のコネクションを活用しました。移住先が漠然としていた方に個別相談を実施して、オーダーメイドの市内案内、移住に繋げました。



●地域住民、移住者と共にZINE（ジン）作り

移住支援団体が発足した宇野港ラジオ体操という活動があります。運営の補佐をつとめながら、ラジオ体操のメンバーとZINE作りを企画しました。実行委員として情報発信、広報を担当しながら自らも玉野の暮らしの四季を執筆。移住相談会ではサンプル品を持参し、「玉野の人物図鑑」として活用しています。



玉野市

北島 武彦（きたじま たけひこ） 活動分野：観光・情報発信



プロフィール

【年 齢】 56歳
【出身地】 岡山県岡山市
【転出元】 東京都大田区
【前 職】 会社員
【活動時期】 R6.1～

協力隊に応募したきっかけは？

コロナ禍が終息する頃、会社を早期退職し岡山県玉野市で次の人生を歩むことを決めました。生まれ故郷である直島町に近い玉野市で、観光に携わる仕事を模索していたところ、地域おこし協力隊が募集されている事を知り応募しました。これまで30年間半導体業界でビジネスマンをしてきたので、思い切って全く違う事をやってみたいと考えていました。

今後の抱負・任期後の目標は？

2年間の活動を通じて玉野市観光振興の方向性について観光協会内で共有する事ができ、まさにワン・チームで取り組んでいます。最終年は任期後を見据えた活動に軸足を移します。観光に携わる仕事（継続）とコンサルティング起業（挑戦）を目指し準備を進めています。ペットを飼ったり釣りをしたり、玉野市で楽しい老後を送りたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●バスツアー

玉野市では昔から塩づくりが盛んに行われ、現在も製塩工場があります。その歴史遺産に着目し製塩の歴史を学ぶバスツアーを考案しモニターツアーを企画実施しました。市内事業者様の協力を得る事ができ、参加された方々には大変好評でした。



●海水浴場 海の家事業

県内最大級の海水浴場、渋川海水浴場にてキッチンカーイベントを企画・実行しました。最大6台のキッチンカーが44日間、お食事や飲み物を提供しました。今年は大阪での観光イベントに、有志の方々が作成した動画を持ち込み、イベントPRをしました。



●土産物開発

「気軽に買える玉野らしいお土産」として「たまのそと」を開発。玉野沖の海水から作った塩です。商品ネーミング・パッケージデザインを公募し、約1年かけて開発しました。令和7年8月に発売を開始し、予想以上の売れ行きです。



か さ お か し

笠岡市

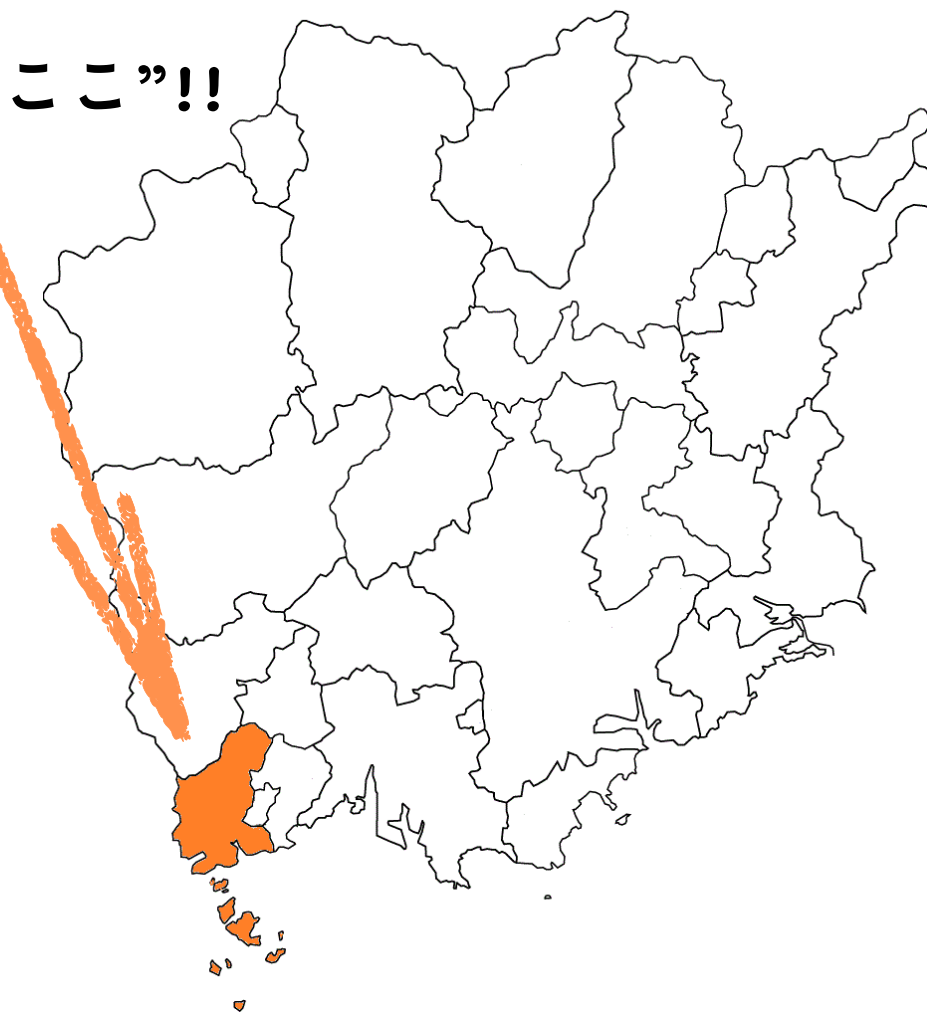


笠岡市（かさおかし） ～住みたい住み続けたいまち 笠岡～



岡山県の“ここ”!!

笠岡市の詳しい情報



笠岡市ってどんなところ？

笠岡市は、県南西部に位置し、気候が温暖で災害が少なく、海・島・山に囲まれた魅力的な自然と、古くから備中地方南部の交通の要街である港町・門前町として栄えてきたことなど、歴史的・伝統的・文化的な地域資源に恵まれ、また、国道2号やJR山陽本線笠岡駅、山陽自動車道笠岡ICでつながれているという交通の利便性を有しています。

子育て・福祉施策も充実しており、誰もが「住みたい住み続けたいまち 笠岡」を目指しています。



笠岡市

山根 颯太（やまね そうた）

活動分野：スポーツ



プロフィール

【年 齢】 25歳
【出身地】 鳥取県鳥取市
【転出元】 岡山県岡山市
【前 職】 専門学生
【活動時期】 R6.12～

協力隊に応募したきっかけは？

笠岡市地域おこし協力隊の方に紹介
いただき、インターンに参加させて
いただきました。インターン活動
を通じて、地域住民やさまざまな関係
者の方の温かさに触れ、この場所で
あれば自分の力を活かして活動でき
ると感じ、本隊への応募を決意しま
した。

今後の抱負・任期後の目標は？

グラウンド・ゴルフに留まらず、笠
岡市外や岡山県外の方々・知見を積
極的に笠岡市へ呼び込み、地域の新
たな発展につなげていきたいと考
えています。また、退任後はグラウン
ド・ゴルフツアーを通じて地域活性
化を図りながら、運営面でも持続的
に利益を生み出せる仕組みを追求し、
自身としても笠岡市に根ざして活動
を続けられる体制を構築していくこ
とを目指します。

活動内容 PICK UP!!

●経済性のあるグラウンド・ゴルフツアーの設立

岡山マラソンのように経済効果を生み出すグラウンド・ゴルフ
年間大会を開催し、地域の方々の生きがいや健康増進に貢献す
るとともに、笠岡市全体の経済活性化を目指しています。



●高齢者のデジタルデバйдの解消

スマホ教室を開催することで、高齢者のITリテラシーを向上さ
せ、デジタルデバйдの解消を目指します。さらに、日々のス
コア管理をアプリで行ったり、簡単な大会運営をスコアアプリ
「ぐらごる」でサポートすることで、スマートフォンを活用す
る機会を増やし、抵抗感を軽減することでIT化の促進も進めて
いきます。



●世代間交流、関係人口の創出

グラウンド・ゴルフ大会やスマホ教室のスタッフに岡山市や県
外の大学生を誘致することで、自然な世代間交流や関係人口の
増加を目指します。



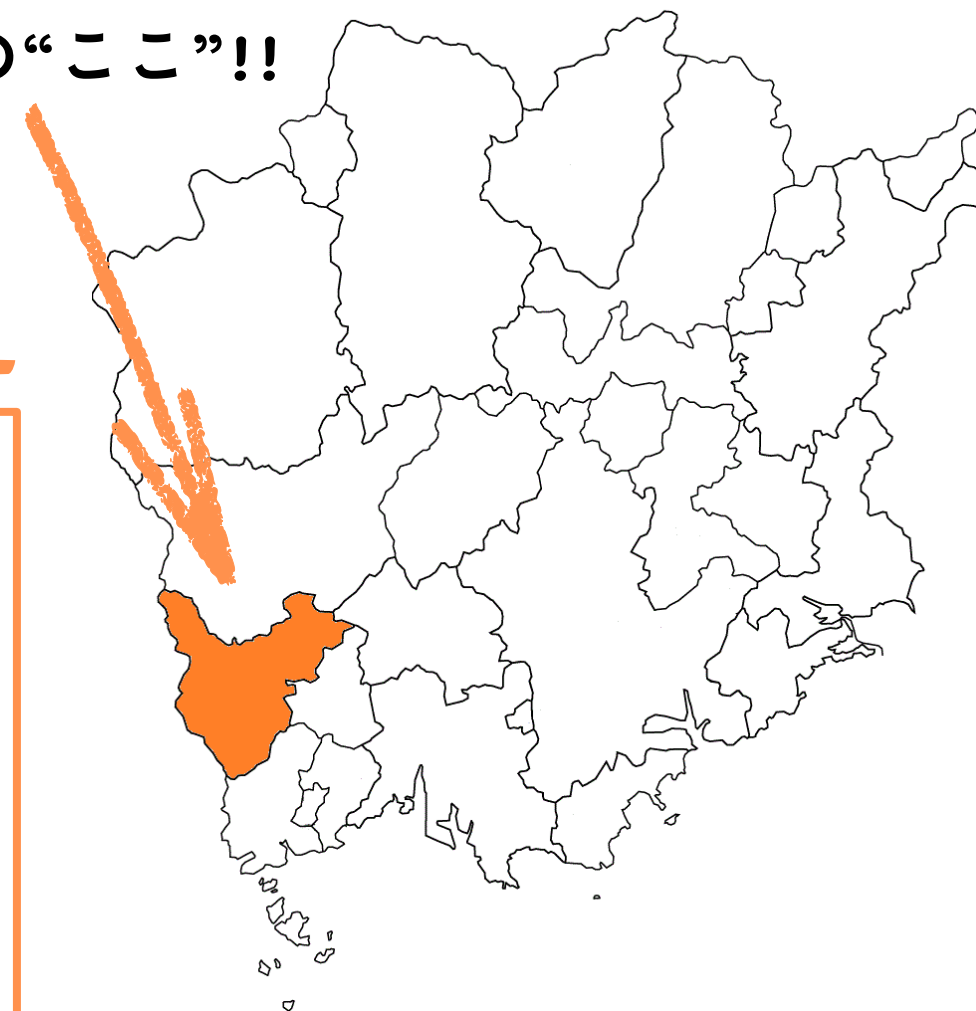
い ば ら し
井原市



井原市（いばらし） ～心躍る、繋がる 井原♡ライフ～



岡山県の“ここ”!!



井原市の詳しい情報



井原市ってどんなところ？

井原市は、岡山県の南西部に位置し、西は広島県に接しています。自然豊かな里山や田園が広がる文化都市で、温和な気候に恵まれ、晴れの日が多く、自然災害も少ない、安全・安心なまちです。また、市街地にはたくさんのお店があり、日常の買い物はもちろん、車で30分から1時間圏内には、倉敷市、福山市があり、大きな買い物に対応できます。日本の美しい星空三選やアジアで初の「星空保護区®（コミュニティ部門）」に認定された、最高の星空を眺めながらの生活は、日々の疲れを癒やしてくれます。また、スポーツ、文化・芸術活動や市民活動も活発。こんな「いばら」で暮らしませんか？



井原市

平城 智恵子（へいじょう ちえこ）活動分野：地域コミュニティ活動



プロフィール

【年 齢】 62歳
【出身地】 福岡県嘉麻市
【転出元】 広島県広島市
【前 職】 ボランティア団体職員
【活動時期】 R6.4～

協力隊に応募したきっかけは？

まちおこしや地域づくりに興味があり、社会教育分野やボランティア団体で働いてきたので、その実績を活かしたいという思いがあった。たまたま訪れた井原市の風土が気に入り、地域情報を検索していたら、井原市いずえ地区の地域おこし協力隊募集の情報を見つけた。活動内容がピッタリと合っていたので迷わず応募した。

今後の抱負・任期後の目標は？

「古本で出会い、古本で交流、古本で地域おこし」と銘打って、一箱古本市をこれまで2回開催した。今後も継続して開催し、任期後は軽バンによる移動書店を開業することを目標にしている。地域では図書館や書店へのアクセスが課題なので、子育て中の親子が絵本やおもちゃに触れる機会を届けていきたい。また、いずえ地区の歴史研究会による、史跡案内冊子の紹介にも力を入れたい。

活動内容 PICK UP!!

●いずえ地区まちおこし協議会の運営サポート

部会単位でまちおこし活動を企画し自主的に取り組んではいるが、会計や事務処理を担う人材が不足しているので、サポートしている。



●いずえ地区内の広報発信、地域活動の記録

- ・情報誌「ふるさと出部」（A4版、20ページ、2500部、年3回発行）の編集、発行とSNSの更新
- ・地域イベントの写真を撮影し、地域の記録として保存



●「一箱古本市いずえ」の開催

フリーマーケットとしての一箱古本市開催のコーディネーター、推進役を担当している。実行委員会を結成し、地域外からの出店者と地域住民の交流が深まるような運営をしている。



井原市

小野 美佳（おの みか）

活動分野：地域コミュニティ活動



プロフィール

- 【年 齢】 50歳
- 【出身地】 岡山県倉敷市
- 【転出元】 岡山県倉敷市
- 【前 職】 自治体会計年度任用職員
- 【活動時期】 R7.6～

協力隊に応募したきっかけは？

子育ても終わり、自分の経験を活かして地域や人の役に立つことがしたいと思ったのがきっかけです。両親の故郷でもある井原市なら、より愛を持って高齢者や地域の方に寄り添い、安心して暮らせる地域づくりに貢献できると思いました。

今後の抱負・任期後の目標は？

移住者が増え、地域ぐるみで子育てできる町。住民同士が交流を深め、支えあい、いつまでも健康で長生きできる居場所づくりに尽力したいです。

活動内容 PICK UP!!

●地域住民の交流拠点

空き家を活用した居場所づくり。毎週金曜日の10時～17時まで、地域の交流拠点として、お茶を飲みながらおしゃべりを楽しんでいます。特産品の野草茶の試飲や手作りおやつ、差し入れなども来られた方々に提供し、ハンドセラピーなども行っています。



●地域の情報発信

のがみタイムズの発行。地域の行事や、協力隊が開催するイベントなど野上町内の情報誌を毎月発行しています。季節の花々なども喜ばれ、楽しみにしてくださっています。



●地域住民への相談支援

高齢者見守り訪問。地域の高齢者宅に訪問し、困りごとの相談支援。1人暮らしの方への健康状態など、30分くらいお話を聞くだけでも喜んでいただけています。家族構成、電話番号などもお聞きし訪問リストを作成しています。



井原市

三嶋 太地（みしま だいち）

活動分野：農業・林業

プロフィール



【年 齢】 35歳
【出身地】 栃木県
【転出元】 愛知県
【前 職】 アフィリエイター
【活動時期】 R5.10～

協力隊に応募したきっかけは？

農業をしたいと思っていた&SNSを本格的に始めたいと思っていた時期にたまたま会員制農園づくりのSNS担当という募集内容を見てこれだと思い応募した。実際に採用されてみて、まさに農業も少しやりつつSNS運用をがっつりできる理想的な仕事だった。

今後の抱負・任期後の目標は？

SNS運用を一定のレベルで成功させ、会員制農園に会員が継続的に入ってくる仕組みを作る。

活動内容 PICK UP!!

●SNS運用

Instagramを中心に、SNSで会員制農園の会員を集めるための集客活動を行っている。



●農業イベントの開催

ただSNSを運用しているだけでは、なかなか人は集まらないので、定期的に農業体験や収穫体験などのイベントを開催している。



●SNS広告の活用

会員になりそうな属性の方をピンポイントで効率よく集めるため、掲載される地域や趣味嗜好を絞ることができるSNS広告を活用している。



井原市

小村 泰秀（こむら やすひで）

活動分野：農業・林業



プロフィール

【年齢】50歳
【出身地】熊本県熊本市
【転出元】福岡県北九州市
【前職】農家
【活動時期】R5.11～

活動内容 PICK UP!!

●地元農家への事業説明会実施

事業説明会を実施して、会員制農園づくりのための参加農家を募集



●農業体験（畑、田、座学）

各種農業体験を利用農地などで実施

（苗の定植体験、種まき体験、竹炭づくり体験、夏野菜の収穫体験、枝豆の収穫体験、田植え体験、稲刈り体験、脱穀～粳摺り体験、大学教授を講師に迎えての座学講座など）



●出店PR活動

倉敷市のイオンの七タマルシェに出店し、地元野菜の販売や活動PRを実施



協力隊に応募したきっかけは？

井原市の募集要項に対し、自身の経歴やスキルが役に立つと思ったことと、自身のスキルアップやキャリアアップにも繋がると思ったから。

今後の抱負・任期後の目標は？

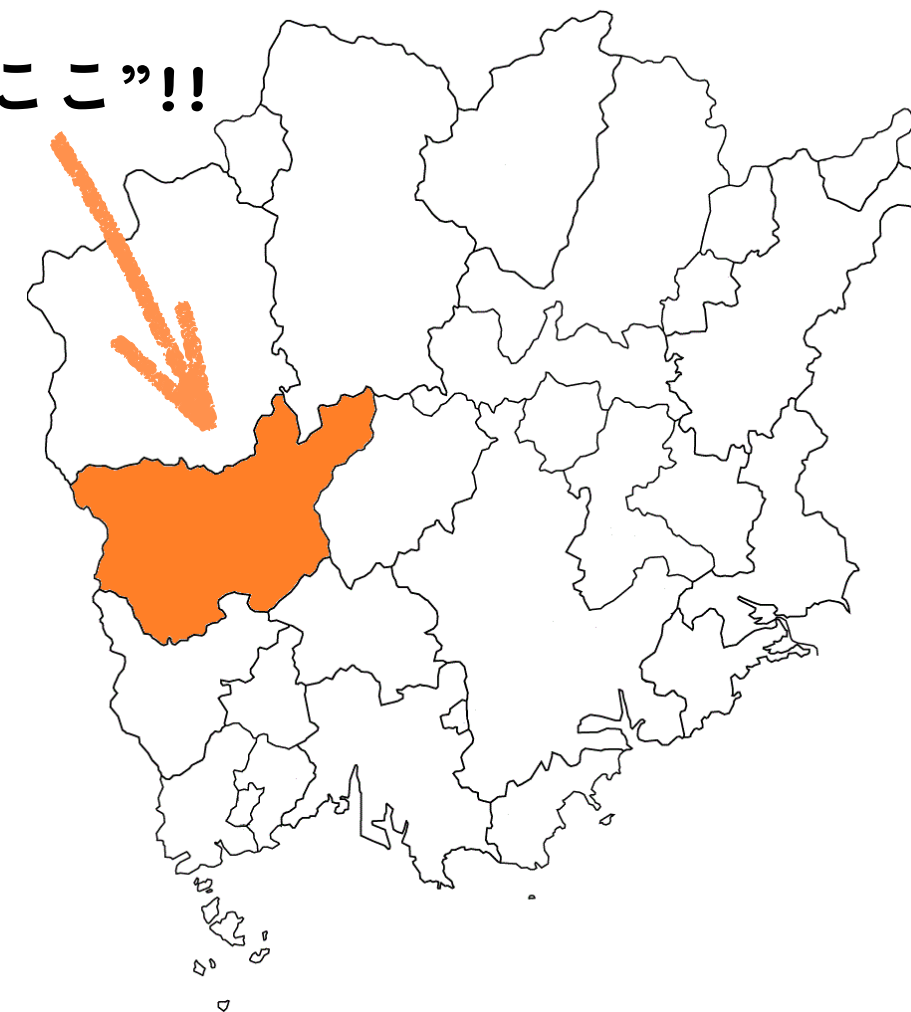
活動地域である美星地区にて、CSA（地域支援型農業）を応用した会員制農園の仕組みを確立し、地域活性化及び耕作放棄地や就農者の減少などの課題解決に貢献したい。

たかはしし
高梁市

高梁市（たかはしし） ～わたしあうまち 高梁市～



岡山県の“ここ”!!



高梁市の詳しい情報

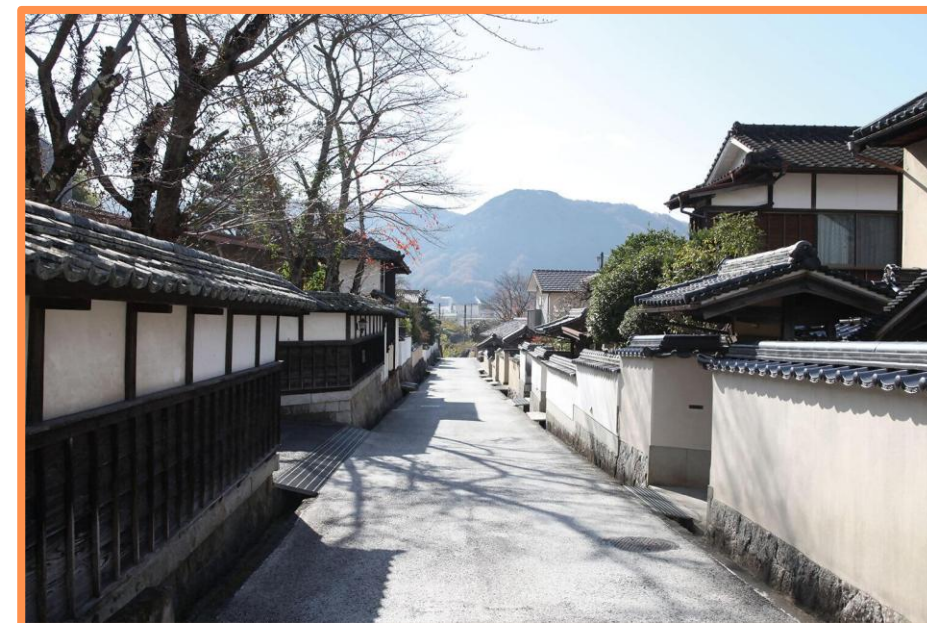


高梁市ってどんなところ？

高梁市は、岡山県の中西部に位置し、県下三大河川の一つ高梁川が中央部を南北に貫流し、その両側に吉備高原が東西に広がっています。

地勢は総じて西に高く東に低く高梁川と成羽川、その支流に沿って帯状に曲折した低地部と高原部に至る傾斜部及び高原部分からなっています。

この地域は、古来「備中の国」として中核を占め、近世では幕藩体制のもとに松山藩を中心として、また近代以降においても政治、経済、教育の中心地として栄え、今日に至っています。



高梁市

小野 智行（おの ともゆき）

活動分野：地域コミュニティ活動



プロフィール

【年 齢】 35歳
【出身地】 京都府京都市
【転出元】 神奈川県横須賀市
【前 職】 陸上自衛隊（幹部）
【活動時期】 R6.7～

協力隊に応募したきっかけは？

陸上自衛官として被災地支援にかかわる中で、公助には限界があることを痛感しました。だれもが当たり前に備えられる社会をつくりたい、という思いから自衛隊を退職しました。吉備高原が地震リスクの低い地域であることに注目し、この安全性を活かして、多くの人の備えを支え、災害時には避難を受け入れられる場所にしたいと考え、岡山県へ移住しました。高梁市には、行政の応援体制、市民の協力隊への期待、そして協力隊が発信・交流する姿勢があります。その双方向のつながりに惹かれ、ここで活動することを選びました。

今後の抱負・任期後の目標は？

任期中は、地域の安全と活力を高める活動に全力で取り組みます。任期後も高梁市に定住し、昨年設立した法人を基盤に、この地を拠点とした活動を本格的に展開していきます。高梁市から県内へと活動の輪を広げ、災害への備えを支援するとともに、地域が互いに支え合い、困難なときにも立ち上げられる仕組みを形にしていきます。高梁市とともに歩み、より多くの人々が安心して暮らせる社会の実現に向け、これからも挑戦を続けていきます。

活動内容 PICK UP!!

●災害への備えの促進

年間約100回、高梁市をはじめ岡山県内各地で防災講座を行っています。一方的に伝えるのではなく、参加者の表情を見ながら、「自分ごと」として考えてもらえる講座を大切にしています。「うちでもやってみる」「地域で話してみようと思う」その一言が、防災を特別なものから日常へと近づけてくれると感じています。



●地域防災力の強化

地域の防災力は、一人で高められるものではありません。立場や役割の異なる人々が手を取り合うことで、「誰も取り残さない」防災は現実のものになります。行政、企業、専門職、地域団体と連携し、訓練支援や研修を重ねながら、分野を越えて協力できる関係を平時から築いています。



●安全で地域を魅力化

高梁市・吉備高原の地震リスクの低さを、防災の視点から地域の価値として発信しています。イベントやSNS、番組出演を通じて、「安全で住みやすい高梁」というイメージを伝え、地域の強みを可視化しています。住民が誇りを持ち、外から来る人が「何度も訪れたい」と思える地域づくりにつなげていきます。



高梁市

渡邊 香織（わたなべ かおり）

活動分野：教育・文化



プロフィール

- 【年 齢】 37歳
- 【出身地】 岡山県高梁市
- 【転出元】 京都府京都市
- 【前 職】 飲食店（店舗責任者）
- 【活動時期】 R5.4～

協力隊に応募したきっかけは？

地元高梁市で保育士を経験した後、京都で営業職や飲食店経営者を務めました。都市で接した学生の「自分の将来に対する関心の薄さ」が印象的で、かつての教え子たちの未来と重なり、若者の可能性を閉ざしたくないと強く感じていました。コロナ禍を機に自由な働き方を求め、故郷へのUターンを決意。教育の視点と飲食店で培ったコミュニケーション力を活かし、高梁市のワクワクする教育と一緒に盛り上げていきたい、生徒の「やりたい」という挑戦を応援したいと思ったのがきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標は？

任期後も、地域と連携する学校となるようサポートを継続し、地域コンソーシアムでも、生徒の「やりたい」の実現に向けた交流人材の発掘を担います。協力隊活動中に身につけた動画・写真制作スキルを活かし、好きな旅行にも行きながら、自分自身の「やりたい」を実現できるよう自己研鑽し、地域や関わってくださる方々の「やりたい」や「好き」を形にするお手伝いをしていきたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●高校の魅力発信

生徒募集のための魅力発信を担っています。学校公式SNS運用や学校紹介チラシの制作を通じて、学校の魅力を発信。また、入学希望者向けに、オンライン説明会や住居の現地案内を実施しています。大阪で開催された高校留学フェスにも参加し、県外入学生徒のアパートでの暮らしなど具体的な情報を中学生に伝え、募集活動を支援しました。



●県外入学者の暮らしサポート

県外から移住し一人暮らしをする生徒へ、心身のケアと地域交流のためのサポートを実施しています。アパートへの定期訪問で生活上の不安を解消し、土日に地域イベント等へ連れ出し、住民との交流機会を創出することで、高梁市への親しみ促進や関係構築を促しています。



●市内高校の「探究学習」等のサポート

地域とのパイプ役として、生徒の探究活動を支援。高梁市の地域資源に関する情報を提供し、地域人材との繋がりを創出しています。また、フィールドワークの引率や、習得した動画・写真制作スキルを活用して、動画制作のサポートを行うなど、生徒の「やりたい」の実現をサポートしています。



に い み し
新見市



新見市（にいみし） ～ え～くらし にいみ ～



岡山県の“ここ”!!



新見市の詳しい情報



新見市ってどんなところ？

新見市は、高梁川の源流域に位置し、「井倉洞」「満奇洞」「鯉が窪湿原」など、四季を通じて自然を満喫できる地域です。

また、清流高梁川のアユや岡山を代表する和牛「千屋牛」、大粒ぶどう「ニューピオーネ」、山菜料理など自然の恵みをいっぱいにした四季の味覚も堪能できます。

また、他地域に先駆け、GIGAスクール構想に基づき、市内全小中学校において、1人1台端末（iPad）を活用した授業を実施するとともに、市内企業と連携したドローンプログラミング教育にも取り組んでおり、教育環境も充実しています。





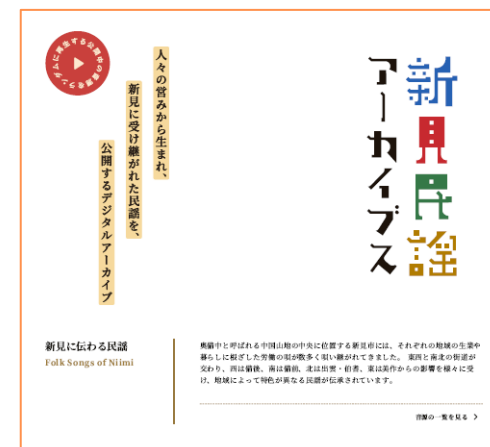
プロフィール

【年 齢】 41歳
 【出身地】 京都府向日市
 【転出元】 京都府向日市
 【前 職】 介護職、翻訳業、通訳業
 【活動時期】 R5.4～

活動内容 PICK UP!!

●新見市に残る民謡のアーカイブ化

市内に残る民謡音源のカセットテープなどを借り受け、データ化を行うとともに、市民の方へのインタビューや文献などを参考に、歴史背景などをまとめ、“新見民謡アーカイブス”を完成させた。これにより、データとして後世に継承できるとともに、いつでも民謡に触れることができるようになった。



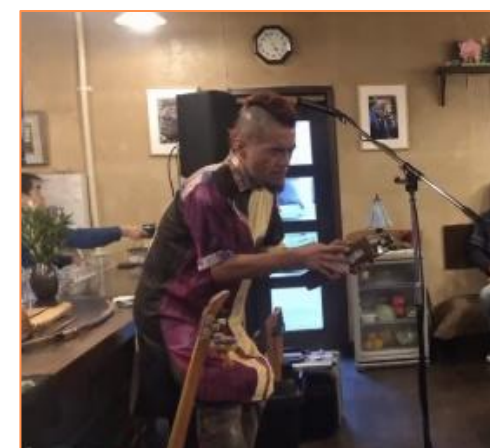
●民謡フェスの開催

市街地にある城山公園周辺で民謡フェスを開催。市内外の民謡グループだけでなく、吹奏楽、ダンスなど幅広いジャンルの団体がパフォーマンスを繰り広げ、若い世代も楽しめる工夫を行っている。今後も、定期的実施する予定。



●“新見音泉”の開催

多彩なジャンルの音楽に触れることができるイベントを随時開催している。内容は、ジャズやフォーク、海外の民族音楽などさまざま。市内で働く技能実習生などにも声をかけ、国際交流にも積極的に取り組んでいる。写真は、アフリカの楽器「親指ピアノ」の演奏家を招いたときのもの。



協力隊に応募したきっかけは？

音楽の根をより深く掘りたいと思うようになり、母の実家がある新見市の音楽について調べてみると、労働歌や民謡が豊富に残されていることに気づいた。まだ唄い手の方がおられるうちに、保存継承をする必要があると思い、市内の知人に相談したところ、協力隊制度を紹介され、自分がしようと決意した。

今後の抱負・任期後の目標は？

完成した“新見民謡アーカイブス”をたくさんの方に見てもらえるよう周知活動を行っていく。また、民謡を含め多彩なジャンルの音楽に触れることができるイベントを開催することで、音楽によるまちづくりを進めていきたい。将来的には、民俗資料館や音楽広場の設置など、歴史と音楽に触れることのできる場を設けたい。

び ぜ ん し
備前市

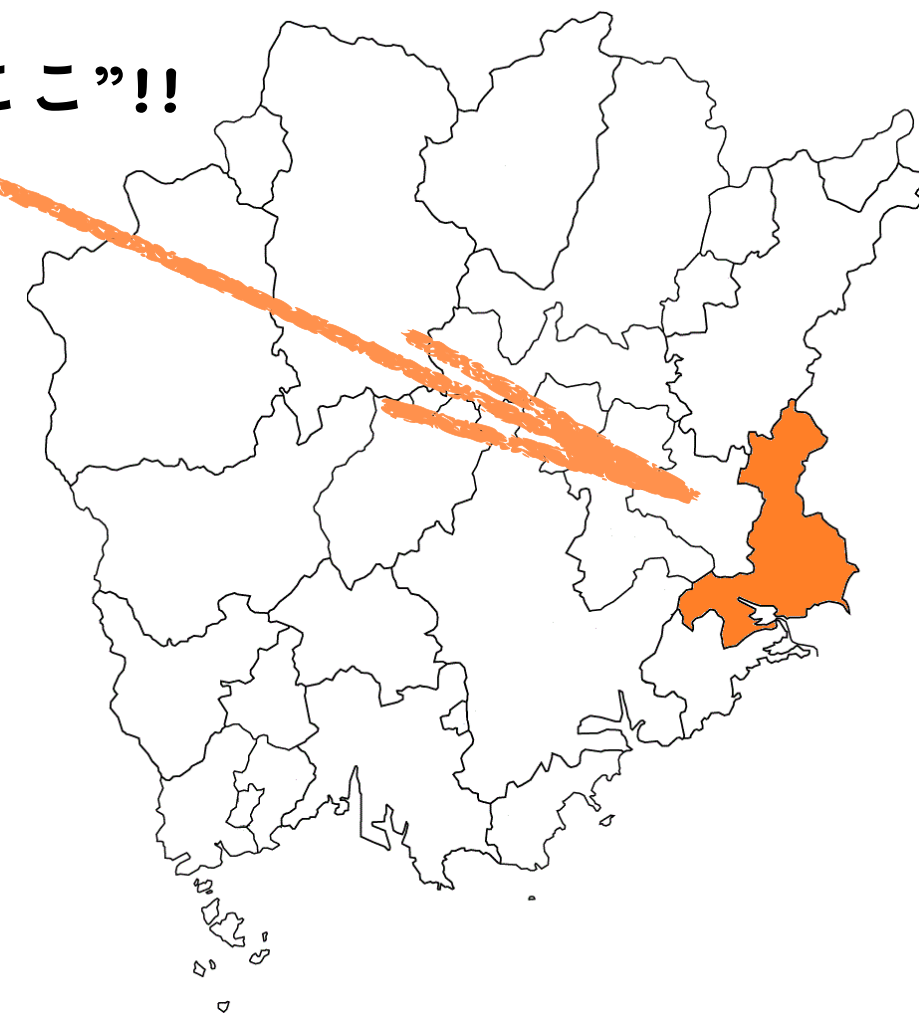


備前市（びぜんし） ～かたちづくる街～



岡山県の“ここ”!!

備前市の詳しい情報



備前市ってどんなところ？

岡山県の南東部に位置する備前市は、穏やかな瀬戸内海と澄んだ吉井川、茅葺民家が残る八塔寺山など大変自然に恵まれています。

東隣は兵庫県赤穂市、上郡町の県境のため、関西からの方が多く行き来されています。

備前焼、旧閑谷学校で有名な備前エリア、魚介料理を存分に楽しめる日生エリア、茅葺民家が残る吉永エリアからなる備前市では歴史と文化を感じることができます。

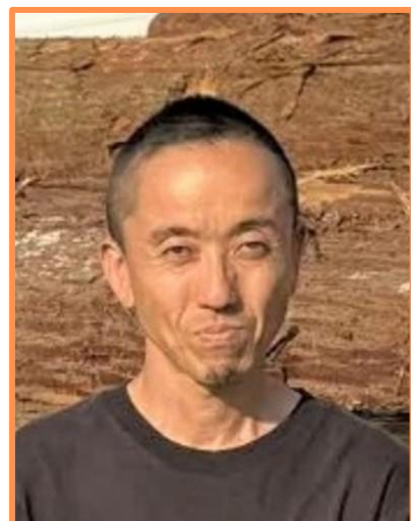
皆様のお越しをお待ちしております。



備前市

賀儀山 泰志（かぎやま ひろし）活動分野：観光・情報発信

プロフィール



【年齢】39歳

【出身地】岡山県玉野市

【転出元】岡山県玉野市

【前職】海外マーケティング・ブランディングディレクター

【活動時期】R5.9～

協力隊に応募したきっかけは？

備前市の地域商社・コンサルタントとして備前市の魅力の掘り起こしと発信により深くかつ広く貢献するためです。世界中で異なる文化を経験するとともに日本各地を渡り歩いた結果、備前市には魅力的なモノ・文化・歴史があり人がおり、その魅力を県内外・海外で広めていきたいと考えるようになりました。

今後の抱負・任期後の目標は？

瀬戸内海の文化を歴史的に紡いできた「和船」を軸に、田舎と世界を繋げる活動を発展させていきます。具体的には和船と櫓を造る船大工として活動をしながら、和船を実際に使った移動式のギャラリーバーを運営し、備前焼や地酒、地元の農水産物、アート作品等を海外のVIP層に宣伝＆販売する事業を進めて参ります。

活動内容 PICK UP!!

●北前船を中心とする和船&海洋文化歴史を掘り下げ、備前独自の観光プラン及び地域文化と歴史を守る活動

伝馬船や高瀬舟の復元や和船漕ぎ体験、旧風待ち（潮待ち）港の活性化など。頭島で行われていた櫓漕ぎ体験&競争の復活を目指し、和船と櫓の修理及び新造のため補助金や助成金の検討、また、技術習得のため櫓や櫓、小型和船を自作しています。



●備前焼振興活動

備前焼のブランド価値向上、県内外・海外への備前焼の売り込み、備前焼の良さを伝えるイベントの企画運営、インバウンド観光客向けの備前焼体験方法の提案など。国内で海外顧客を持っている備前焼や現代アートのギャラリーの視察調査を都市部で行い、マーケティング戦略の策定及び実行を目指します。



●海外VIP層への備前市文化の売り込み

上記の北前船を中心とする海洋文化歴史や備前焼といった日本遺産、農産物や水産物、自然環境といった観光資源を相互に繋げ、海外VIP層に魅力を伝える施策を計画。旅行代理店（国内外）、大使館（国内の各国大使館&海外の日本大使館）、国内外のギャラリー、アート展示会、旅行展示会へ営業をかけて直接売り込みます。



せとうちし

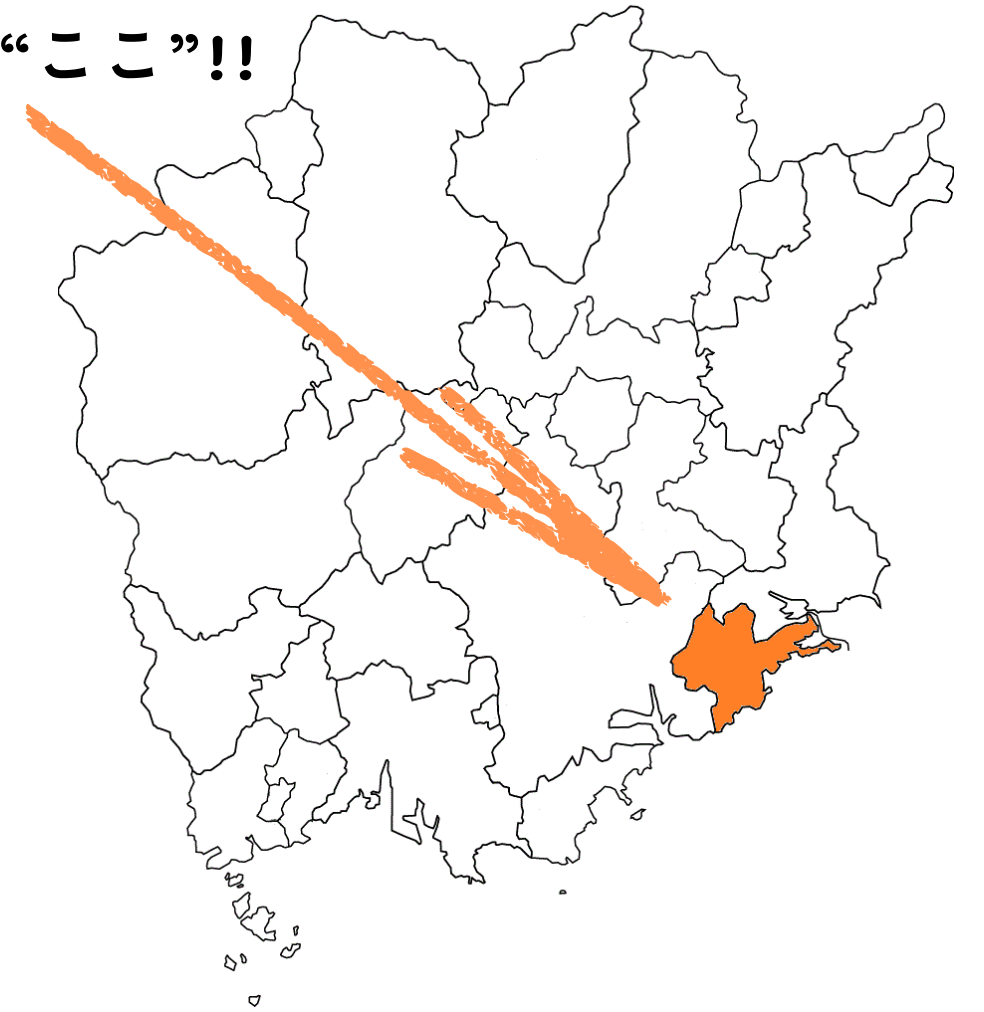
瀬戸内市



瀬戸内市（せとうちし） ～人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内～



岡山県の“ここ”!!



瀬戸内市の詳しい情報



瀬戸内市ってどんなところ？

岡山県の南東部に位置する瀬戸内市は、海などの自然や景観、気候に恵まれつつ、県都・岡山市へのアクセスも良好です。

露地野菜やピオーネの栽培、稲作などの農業が盛んで、毎日、産直市場に並ぶ安全安心な食材を求めて訪れる多くの人でにぎわっています。

漁業では、牡蠣の養殖が盛んです。

また、竹久夢二の生家、備前おさふね刀剣の里など多彩な歴史・文化資源を保有しています。

移住支援では、瀬戸内市移住交流促進協議会（愛称：とくらす瀬戸内）や地域住民による移住・交流促進、関係人口創出の取り組みも盛んで、受入体制も充実しています。



瀬戸内市 田中 祥貴（たなか よしたか）

活動分野：環境保全・自然保護



プロフィール

【年 齢】 31歳
【出身地】 群馬県藤岡市
【転出元】 京都府京都市
【前 職】 京都大学博士研究員(魚類の発生遺伝学)
【活動時期】 R6.4～

協力隊に応募したきっかけは？

私が岡山県瀬戸内市の地域おこし協力隊に応募したきっかけは、瀬戸内海が有する豊かな生物多様性に魅力を感じ、その価値を地域の方々と共有しながら次世代へつなげたいと考えたからです。干潟や藻場に育まれる多様な生物を地域資源として活かし、瀬戸内市の魅力向上に貢献したいと考え、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

岡山大学の日本学術振興会特別研究員として、引き続き瀬戸内市で水生動物の発生遺伝学の研究を進める予定です。近年では地球温暖化などの気候変動により、カキの大量死や魚類の分布変動がより顕著になっています。今後、生物多様性低下の影響や、それに適応した水産業を行うための視点を基礎科学から生み出せるよう、研究に邁進していきます。

活動内容 PICK UP!!

●生物多様性を”調べる”

瀬戸内海や瀬戸内市内の用水路にて採水や生物採集を行い、瀬戸内市には実際にどのような生物が住んでいるのかを調べてきました。

- ・環境DNAを用いた岡山県内のうなぎ分布調査
- ・関電工/東電HDの洋上海洋発電の環境影響評価



●生物多様性を”伝える”

市民の皆様に瀬戸内海の様々な生物を知ってもらうため、瀬戸内市の環境フェスタや水産研究所などの場をお借りし、タッチプールなどを行いました。

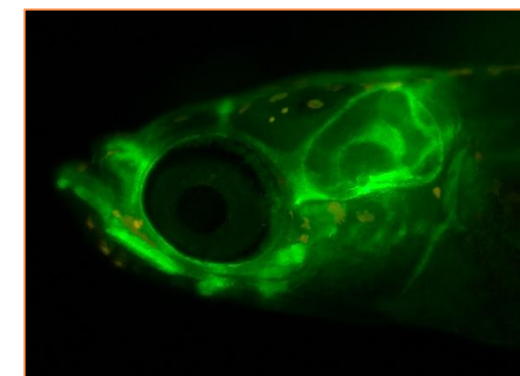
- ・2025年 6月 環境フェスタ タッチプールブース
- ・2025年 8月 瀬戸内市おさかな勉強（NHKニュースにて放映）



●生物多様性を”活かす”

多様な生物のゲノムを調べ、その特性を理解・応用し、水産業へと活かすことを目指してきました。

- ・Tanaka et al., “Highly efficient transgenesis mediated by Tip100 transposon system in medaka”



あ か い わ し

赤磐市

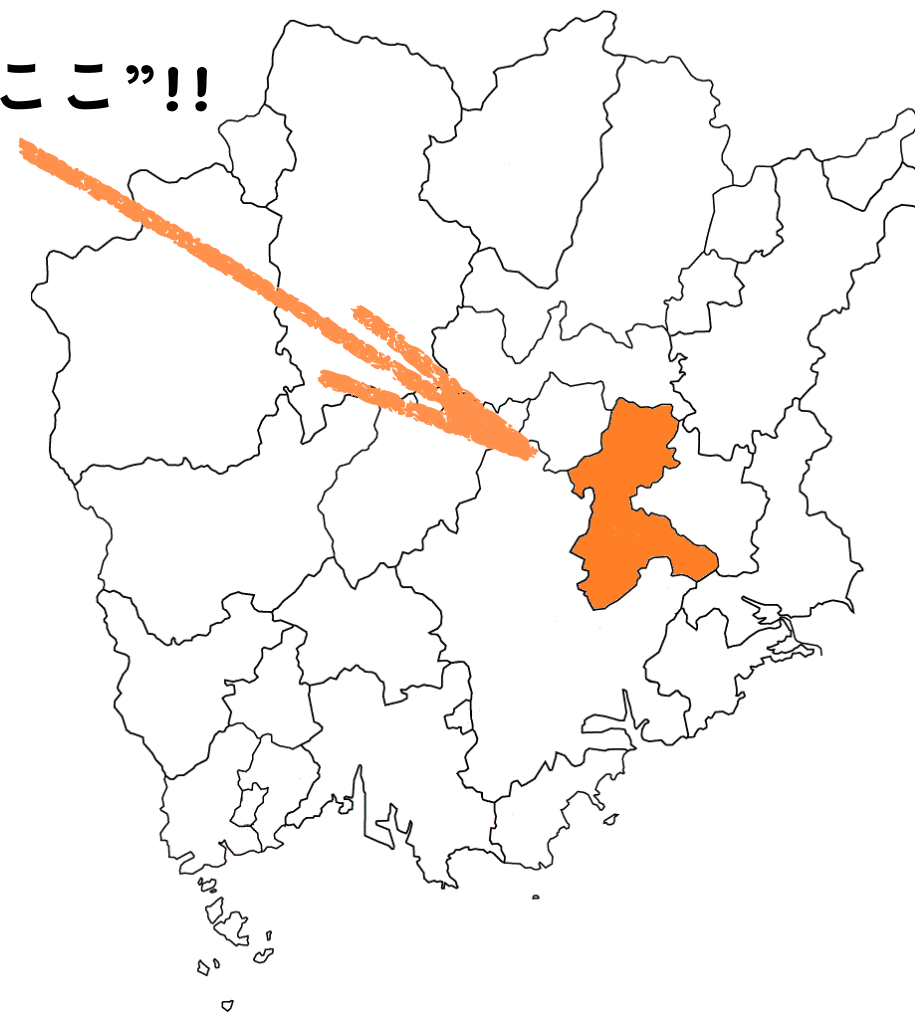


赤磐市（あかいわし） ～豊かな自然と利便性を兼ね備えたほどよいまち～



岡山県の“ここ”!!

赤磐市の詳しい情報



赤磐市ってどんなところ？

岡山県南東部に位置し、温暖な気候に恵まれ果樹栽培などが盛んに行われています。
ほどよく自然に囲まれながらも、隣接する岡山市中心部まで車で約30分、市内の高速道路ICから大阪市内まで約120分でアクセスが可能であるなど、県内外への交通アクセスに優れたまちです。
市南部には商業施設が集積しており、日常の買い物に困ることはありません。
市北部を中心として自然豊かな環境が広がっているため、ライフスタイルにあった暮らしを選択できます。
また、地形的に地震の影響が少なく、積雪はほとんどありません。
都会すぎず、田舎すぎない——「ほどよい田舎」として注目を集めています。



赤磐市

福田 美香（ふくだ みか）

活動分野：農業・林業

プロフィール



【年齢】42歳
【出身地】青森県弘前市
【転出元】東京都目黒区
【前職】建設業
【活動時期】R7.8～

協力隊に応募したきっかけは？

40歳を節目に新規就農を目的として夫の出身地である岡山県への移住を計画していました。作物はぶどうを考えていたところ、赤磐市の地域おこし協力隊の募集を知り、新規就農を考えていた私にとって良い機会になると考え、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

色々な行事や日々の活動を通して是里の皆さんとふれあい、対話を重ねながら、地域に特化したニーズを探り、新たな活動に繋げ、地域に貢献していきたいと思っています。是里地区のぶどうづくりは、少子高齢化と過疎化が進むなか、後継者の育成が課題です。同じように新規就農を目指す人たちに是里地区の魅力を知ってもらい、一人でも多くの人材を呼び込み、みんなで一緒にこの地を盛り上げていきたいです。

活動内容 PICK UP!!

●ぶどうの栽培・経営に関する技術などの習得

ぶどうの収穫時期には、地域の生産者の人から学びながら、圃場での農作業や選果場での出荷作業を行いました。収穫時期が一段落したら、来シーズンに向けての圃場管理などを行います。収穫後にも人の手が細やかに加わっていることや来シーズンに立派なぶどうが収穫できるように様々な準備が必要であることを実感しながら経験を積んでいます。



●地域行事や地域農業者の支援活動

9月に開催された「是里むら収穫祭」の支援を行いました。例年約600人が来場するととても賑やかなお祭りです。目玉は是里ぶどうの販売で、今年は午前中で売り切れてしまうほど大盛況でした。来場者に来てよかったと思ってもらえる収穫祭を目指して、来年の開催をよりよくできるよう地域の方と話し合っていきたいです。



まにわし
真庭市



真庭市（まにわし） ～あなたの庭（＝自分らしい豊かな暮らしや働き方）が見つかる街、真庭～



岡山県の“ここ”!!



真庭市の詳しい情報



真庭市ってどんなところ？

真庭市は、岡山県北部に位置し、岡山県下で最も面積の大きな自治体です。気候は年間を通じて比較的穏やかで、台風や地震なども総じて少ない地域です。真庭市北部の蒜山高原では酪農が盛んで、飼育頭数日本一を誇るジャージー牛の乳製品は全国的にも有名。中部には良質で湯量豊富な湯原温泉、勝山町並み保存地区があり、蒜山高原とともに観光エリアを形成。農林業も盛んで、とりわけ良質なスギ・ヒノキを算出する林業は、古くから地域の雇用を支え、真庭市の象徴である木質バイオマス産業の中心地となっています。また、稲作や果樹栽培などの農業も盛んです。



真庭市

小林 建太（こばやし けんた）

活動分野：農業・林業



プロフィール

【年 齢】 36歳
【出身地】 大阪府大阪市
【転出元】 大阪府大阪市
【前 職】 会社員
【活動時期】 R7.10～

協力隊に応募したきっかけは？

コロナ禍をきっかけに都会でのサラリーマン生活を続けることに不安を抱き、田舎の里山資源を活用して、「自分の手で生きる」ことを目指すようになりました。その手段として「林業」を主軸とした百姓的な生き方（半林半X）を実践したいと考えています。また、既存の林業とは違った“多面的な稼ぎ方”を目指し、林業分野に留まらず、幅広いネットワークを構築するハブ役となり、真庭市の林業も盛り上げたいという想いで、協力隊に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

かつての里山は、地域の共有資源として共同管理されてきましたが、今では多くが手入れされず、荒れています。私は、自ら資源調査を行い、森林経営計画を立て、森林施業を実践する“山守”を目指しています。また、整備した里山を舞台に、環境教育や企業研修、自然体験を通じて森と人をつなぐ活動を広げたいと思います。地元の山主さんに信頼され、地域に必要とされる山守を目指して頑張ります。

活動内容 PICK UP!!

●森林サービス産業への挑戦

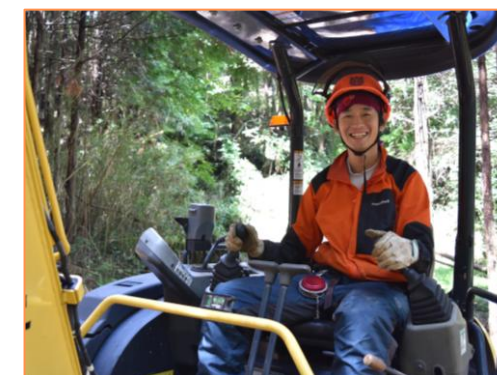
◆森林資源の収益化：木を伐るだけでなく、+αの価値づけ
（里山セラピー、グリーンウッドワーク、エコツーリズム、自然体験イベントなど）



◆林業× 観光× 教育のクロス分野の可能性に挑戦

●井尾川流域森づくり構想

◆森林の団地化・集約化を進めることで、持続可能な「森林経営計画」を策定し、森林施業を実践する。
◆井尾川流域の森林を、自然と人の生業（林業）が調和する形で管理し、将来的には「自然共生サイト」への登録を目指す。



●令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業

環境省のモデル事業。一般社団法人北房観光協会が実施する事業に、森林インストラクターとして関わる。真庭市を中心とする3エリアが連携し、オンラインとオフラインが一通り自然保全学習・体験コミュニティを形成し、地域への継続的な接点と再来訪を促す仕組み作りを目指す。



みまさかし

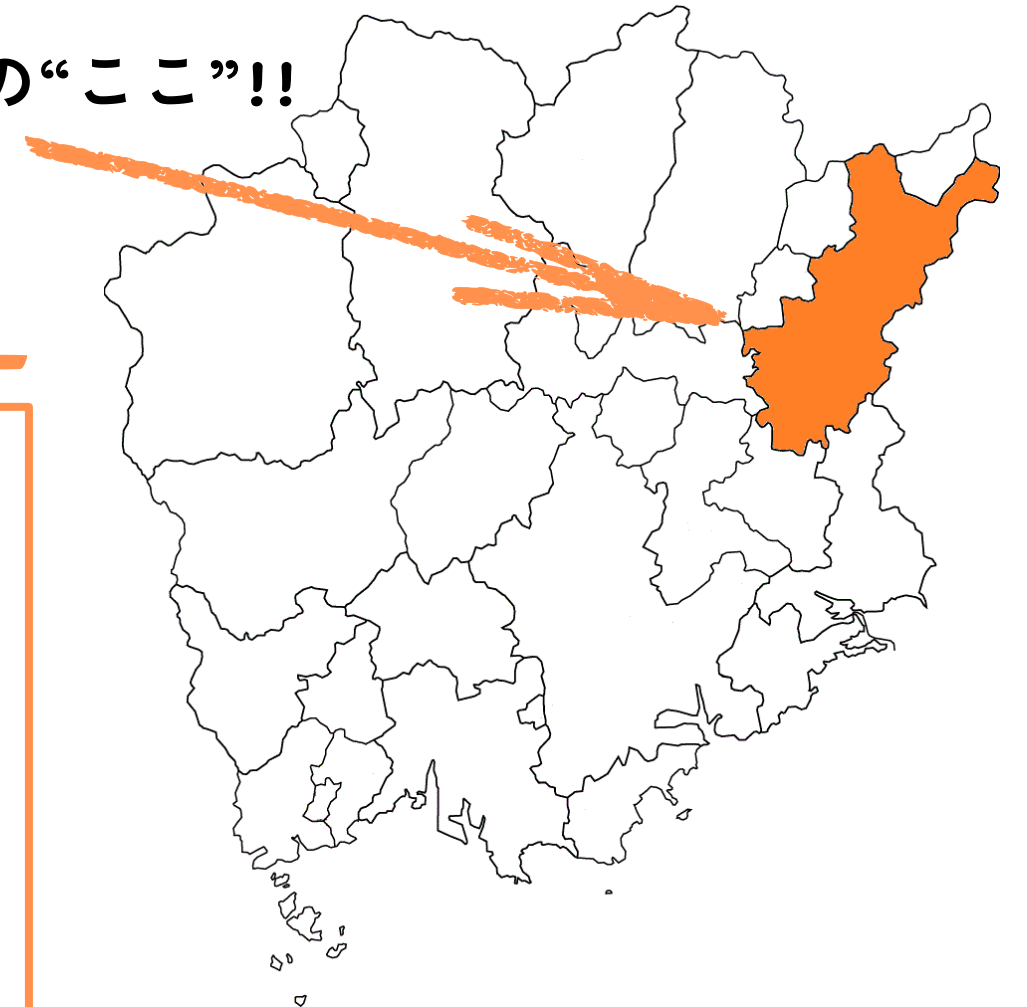
美作市



美作市（みまさかし） ～ 自然と笑顔が輝くまち 美作市～



岡山県の“ここ”!!



美作市の詳しい情報



美作市ってどんなところ？

美作市は、岡山県の北東部に位置し、北は鳥取県、東は兵庫県と接しています。
氷ノ山・後山・那岐山国定公園など多くの郷土自然保護地域があり、地域全体に豊かな山々の緑と清らかな川の流れ、その周辺に広がる田園などが調和して落ち着いた景観を形成しています。
市内には、美作三湯の一つとして知られる湯郷温泉があり、京阪神の奥座敷として人気を集めています。
また、剣聖宮本武蔵の生誕地をはじめ、F1が開催された岡山国際サーキット、岡山湯郷ベルなど豊富な観光資源に恵まれ、多くの観光客が訪れています。





プロフィール

【年 齢】 35歳
 【出身地】 京都府相楽郡精華町
 【転出元】 京都府相楽郡精華町
 【前 職】 地方公務員、ソフトウェア開発会社
 【活動時期】 R6.4～

協力隊に応募したきっかけは？

コロナ期間に、自分自身の生活について現状のままで良いのかと考えるようになり、その一環として地方移住を検討していました。移住先の候補地や物件、その地での仕事を探していた際、継業バンクに掲載されていた美作市右手地区におけるみつまたの事業承継を見つけ、何度か現地に通っていました。事業承継をするにあたり、協力隊として着任できないか相談したところ、ミッション型で枠組みを用意していただき、応募するに至りました。

今後の抱負・任期後の目標は？

三桎の仕事はなかなか機械化することが難しい工程が多く、根気のいる作業が多いです。私が今いる右手地区では1名だけがこの仕事をなんとか続けておられていた状態で、収穫できる三桎の量は非常に少ないです。まずは収穫量を増やすために山や畑を整備してほ場を拡大していくことを目指しています。現状は厳しいですが、三桎の事業だけで生計を立てられればと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●三桎（みつまた）の収穫

鎌を使って1本1本刈り取って収穫します。山林の傾斜地での作業が多く、刃物を使いつつ、しっかり力も入れる必要があるため、繊細さと大胆さが求められます。収穫した幹は釜で蒸すため束ねます。



●加工・出荷作業

収穫して束ねた三桎を釜で蒸します。蒸した三桎は靱皮を引っ張って剥き、乾燥させます。剥いた靱皮は表皮がある状態で乾燥させたものが「黒皮」、しじりという表皮と甘皮を取除く処理をしたものが「白皮」と呼ばれます。乾燥させた皮を規定の大きさにして出荷します。



●ゲストハウス運営のサポート、農泊事業の推進

地域にあるゲストハウス「久米屋」の運営サポートをしています。地域住民の有志で役割分担して運営しているゲストハウスで、協力隊卒業生の丸山氏が手がけた蔵を改装したサウナが全国的に有名です。また、国交付金事業に採択され、地域資源を活かした新たな農泊事業の推進にも取り組んでいます。



あさくちし

浅口市

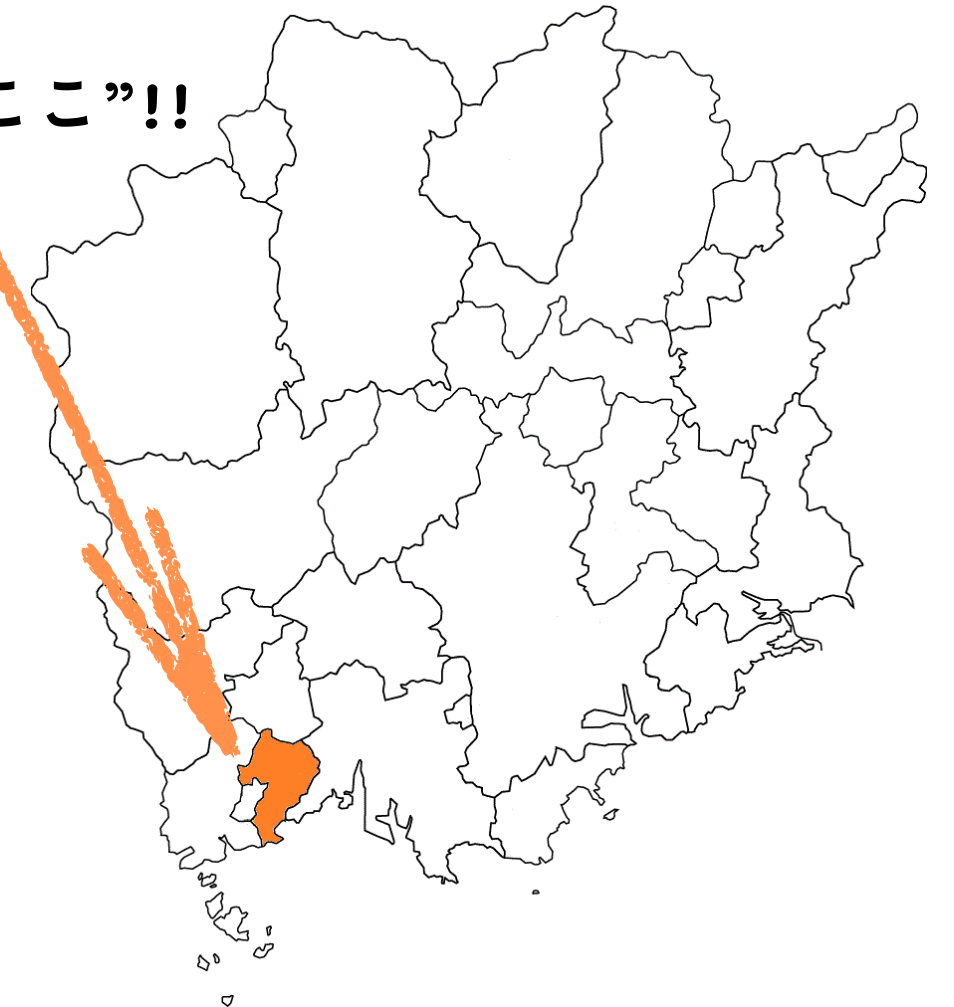


浅口市（あさくちし） ～星降るベッドタウン～



岡山県の“ここ”!!

浅口市の詳しい情報



浅口市ってどんなところ？

『星降るベッドタウン』日本一の天文台と美しい星空がある浅口市。

交通アクセスにも恵まれ、住環境に優れていることから、倉敷市など近郊都市のベッドタウンとして発展してきました。

家族みんなにとっての暮らしやすさがギュッとつまった星降るベッドタウン浅口市は、魅力あふれるまちです。



浅口市の歴代地域おこし協力隊の活動内容 PICK UP!!

- 浅口市の産業・地域活動・協力隊活動などのPR業務

Instagramの運用や全戸配布する「協力隊新聞」の執筆などを担当！

任期後も情報発信の経験を活かしてフリーランスで活躍中！

- 浅口市内全域の地域課題解決のコーディネート

移動サービスの構築や買い物ができる拠点づくりなど、地域主導で実現！

任期中に法人設立、任期後も地域の拠点の整備など積極的に活躍中！

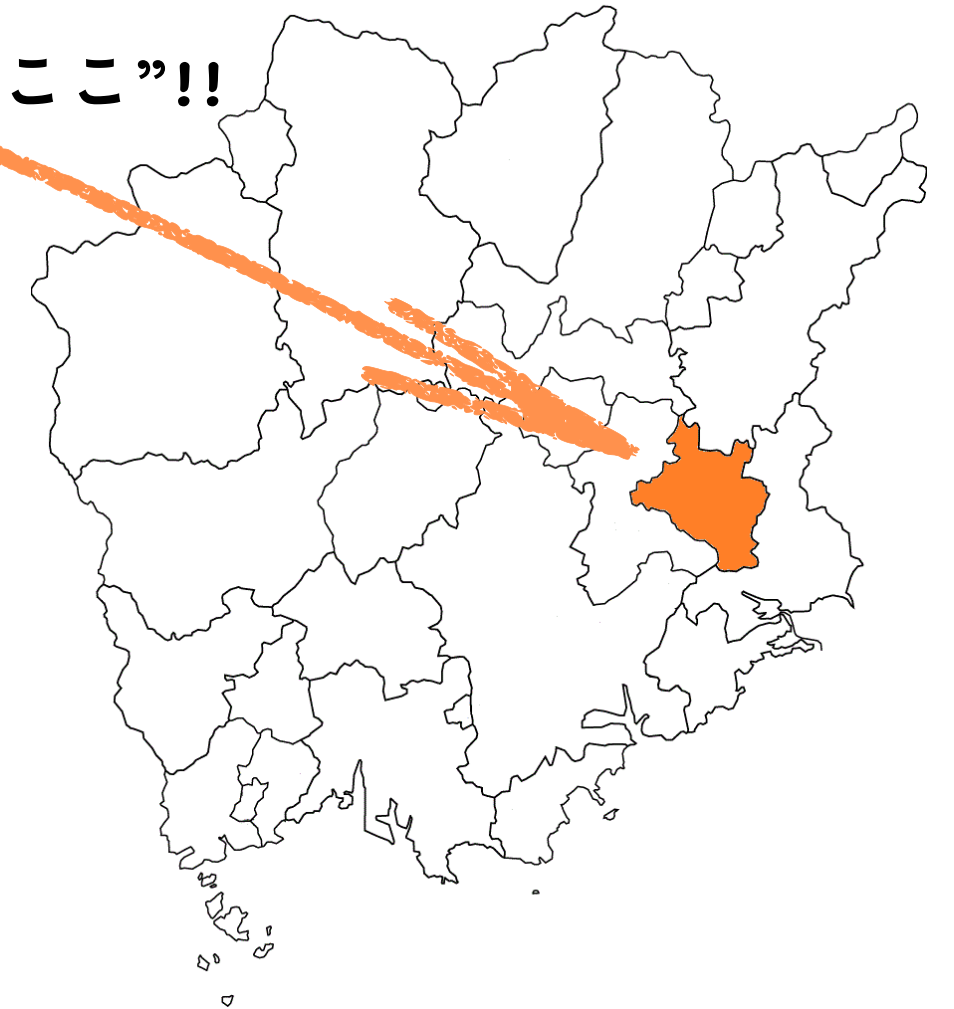
わけちょう
和気町



和気町（わけちょう） ～人と地域が輝く 晴れの国の 和気あいあいのまち～



岡山県の“ここ”!!



和気町の詳しい情報



和気町ってどんなところ？

岡山県の東南部に位置し、山陽自動車道やJR山陽本線が通っているため岡山市内だけでなく、関西方面へのアクセスも抜群です！

また、自然災害が少なく、自然と調和した安心・安全な環境であることに加えて、子育て・教育環境の魅力化を進めていることで、移住希望者にも人気のまちです。





プロフィール

【年 齢】 37歳
【出身地】 大阪府東大阪市
【転出元】 大阪府東大阪市
【前 職】 語学学校駐在員(フィリピン セブ島)
【活動時期】 R6.1～

協力隊に応募したきっかけは？

コロナ禍をきっかけに日本の安心感や暮らしやすさを再認識し、和気町への移住を検討していました。将来、地域に根ざした活動をしたい一方で、新しい環境になじめるか不安もありましたが、自然に地域に関わりながら、これまでの教育経験を活かして子どもたちの学びを支えられる公営塾の取り組みに魅力を感じ、協力隊に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

公営塾での教育の質が隊員の入替わりで大きく左右されないよう、英語教材や運営ノウハウを体系化し、持続可能な形に整えていきたいと考えています。任期終了後は、町に根ざした飲食店の開業を目指しつつ、町のみなさんが魅力を感じられる地域づくりに引き続き関わり、協力隊の枠を超えて活動の幅を広げていきたいと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●藤まつりでの公営塾ブース出展・英会話体験

和気町の一大イベント「藤まつり」にドリンクブースを出展し、公営塾のPRと英会話体験を実施。子どもたちが店員役となり、英語で注文すると商品が半額になる仕組みで、地域の方々と交流しながら実践的な英会話に挑戦できる場をつくっています。



●国際交流イベント「イングリッシュフェス」

英語学習だけでなく、多文化理解を重視した体験型プログラムを企画・運営。外国人参加者との交流や各国の文化紹介を通じて、子どもたちが国際的な視野と多様性を尊重する姿勢を育める場づくりに取り組んでいます。



●実践的な英会話と学力向上の両立

和気町在住の外国人ゲストを定期的に招いたり、ゲームを活用した英語実践を取り入れることで、英語へのハードルを下げています。一方で、塾での指導経験を活かし、成績向上や英検対策にも力を入れています。授業内容は現在も継続的に見直し、実用性と学力向上の両立を図っています。



やかげちょう

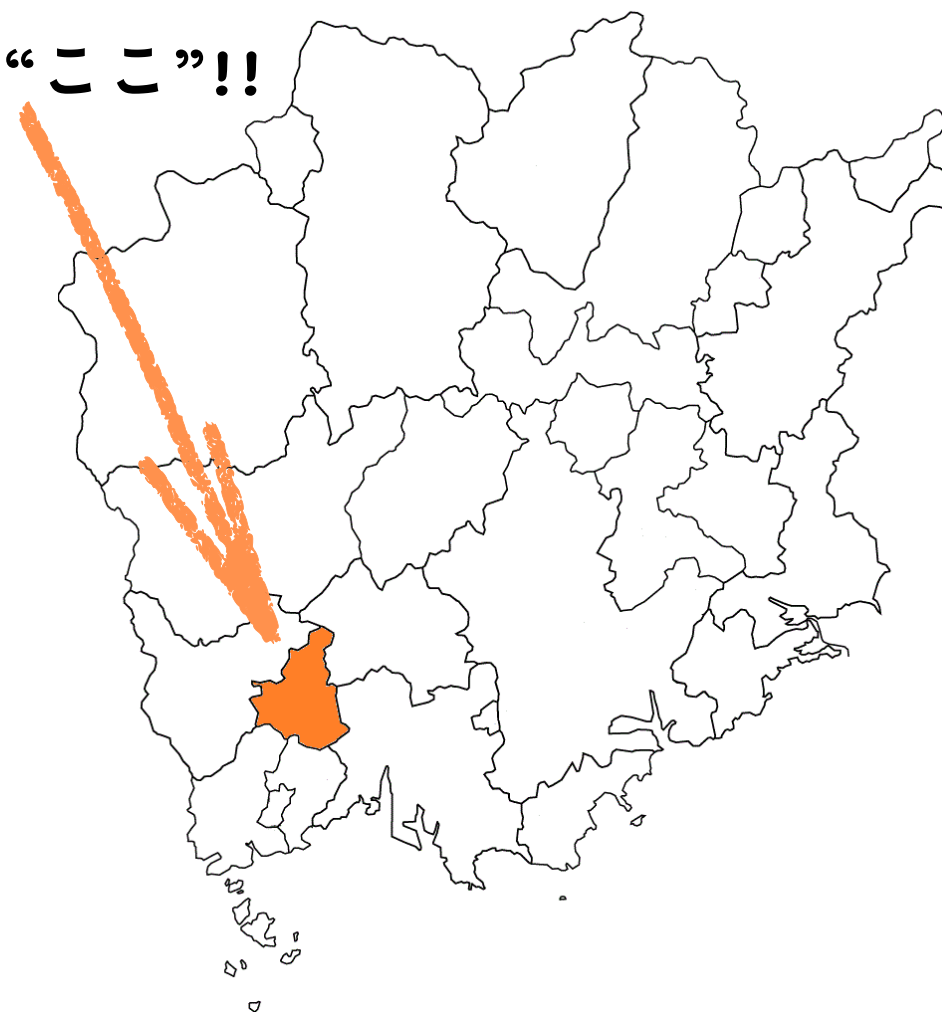
矢掛町



矢掛町（やかげちょう） ～やさしさにあふれ かいてきで げんきなまち～



岡山県の“ここ”!!



矢掛町の詳しい情報



矢掛町ってどんなところ？

矢掛町は、岡山県の南西部に位置し、小田川とその支流である美山川流域に開けた、緩やかな丘陵に囲まれた盆地を成しています。

町の東西を国道486号、鉄道井原線が走り、山陽自動車道の笠岡・鴨方・玉島ICへは約15～20分で接続し、交通の利便性に優れています。

年間の平均気温は14.3℃であり、雪はほとんど降らず、温暖な気候と自然環境に恵まれた地域です。



矢掛町

橋本 宜幸（はしもとのぶゆき） 活動分野：地域コミュニティ活動

プロフィール



【年 齢】 28歳
【出身地】 広島県福山市
【転出元】 広島県福山市
【前 職】 牧場勤務
【活動時期】 R5.5～

協力隊に応募したきっかけは？

元々6次産業に関心があり、地元の畜産会社に入社しましたが、企業規模が大きく、生産にのみ携わる状況が続いていました。そこで、より小規模で、個人が生産から加工、販売まで一貫して関わることのできる仕事を探す中、知人から地域おこし協力隊の制度について教えてもらいました。大学時代を過ごした岡山県内で、6次化に関わる募集を行っていた矢掛町に応募したのがきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標は？

任期後は、矢掛町の協力隊伴走支援や岡山県の協力隊ネットワーク、地域団体の活動など、さまざまな形で地域振興に関われるよう準備を進めています。約3年間活動してきた中で、世の中には「制度がよく分からない」という理由だけで、本来活用できるはずの便利な制度を使えていないケースが、自分自身を含め数多くあることを知りました。自分がプレイヤーとしてできることには限りがありますが、サポーターとして関わることで、地域や人の力がより発揮されるようなお手伝いができればと思っています。

活動内容 PICK UP!!

●水車の里フルーツピアのイベント運営

水車の里フルーツピアという体験農園のイベント運営に参加させていただいています。フルーツ狩りや各種イベントの案内、環境整備に加え、自身で企画したイベントを開催することもあります。写真はカメの観察会をしている様子です。



●水車の里農園で農作業

水車の里フルーツピアに併設されている農園では、苺や葡萄、梨などの農産物を栽培をしています。植え付けや剪定、収穫といった日々の作業を通して、生産現場の流れや農業の基礎を学んでいます。また、現場に継続して関わることで、作物の成長を間近で感じています。



●協力隊マルシェの開催

県内の地域おこし協力隊が出店参加する「おかやまおひろめマーケット」というマルシェを主催しています。開催場所は活動地である矢掛町に限らず、県内各地で開催し、協力隊同士が交流しながら相乗効果のあるPR活動につなげることを目標としています。



しんじょうそん

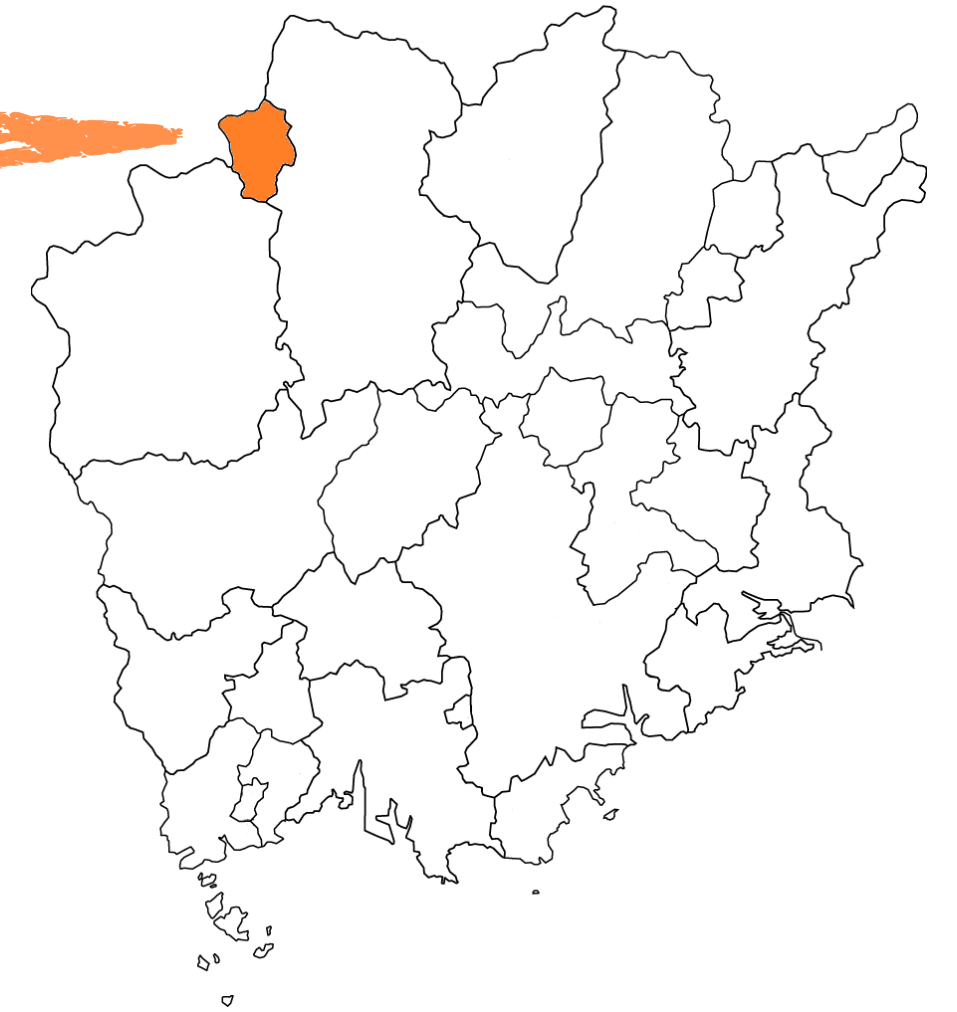
新庄村

新庄村（しんじょうそん）～日本で最も美しい村～



岡山県の“ここ”!!

新庄村の詳しい情報



新庄村ってどんなところ？

本当の豊かさとは何か？新庄村はそんな問いに何かしらのヒントを与えてくれる場所です。
新庄村は、岡山県の西北端に位置する人口約750人、370世帯の美しい小さな村です。
山々に囲まれた生活環境は必ずしも便利なものとは言えません。
しかし、新庄村では人と人とが協力し合いながら、時に美しく、時に厳しい自然との共生を実現しています。
不自由の中に自由を見出す生活、そこには利便性では満たされない、お金には代えられない価値があります。
ぜひ一度、都会の喧噪から離れ、新庄村の暮らしに触れてみてはいかがでしょうか。



新庄村

長谷部 有美（はせべ ゆみ）

活動分野：商品開発・販売



プロフィール

【年 齢】 49歳
【出身地】 広島県呉市
【転出元】 広島県広島市
【前 職】 個人事業主
【活動時期】 R6.9～

協力隊に応募したきっかけは？

オリジナルの植物ブレンド茶によって、“一服する”時間と空間を提供するということを生業にしており、新庄村に“クロモジ（植物）”が自生していることを知り、お茶の材料として供給できるということがきっかけになりました。その他にも、お茶の原材料として使用できる植物を探し、その魅力を伝えることによって、一つの産業になれば面白いのではないかと思い応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

“からくさ”というブランドとして、日本及び世界各地で知ってもらうことを目指しており、それに伴って新庄村の魅力も伝え、観光産業としての一役を担えればと考えています。任期後は“からくさ”として独立を目指しています。一服をする時間と空間を提供するために、日本各地で放浪喫茶を続けたいと考えています。

活動内容 PICK UP!!

●植物採取

クロモジをはじめ、レンギョウ、レッドクローバー、アケビなど、新庄村に自生をしている植物で、お茶の材料となるものを探し、採取後、乾燥、加工をする。ゆくゆくは、村民の方に採取、加工してもらいたいと考えています。



●全国各地での出店

“からくさ”を知ってもらうべく、全国各地で展示会及びPOP UP、イベントなどに出演。出演先で知り合った業者さんや出店者さん、お客様からまた次の出店を紹介していただいたりしている。つながりをたくさん作り、あらゆる可能性を広げていきたいです。



●観光産業

新庄村内にある「須貝邸」という宿にオリジナルの植物ブレンド茶を作成し、販売しています。また、宿泊のお客様からご要望がありましたら、村内にてお茶会を開催。ふるさと納税の返礼品にも登録。今後、森林セラピーの一環としてもお茶の提供を計画中です。



かがみのちょう

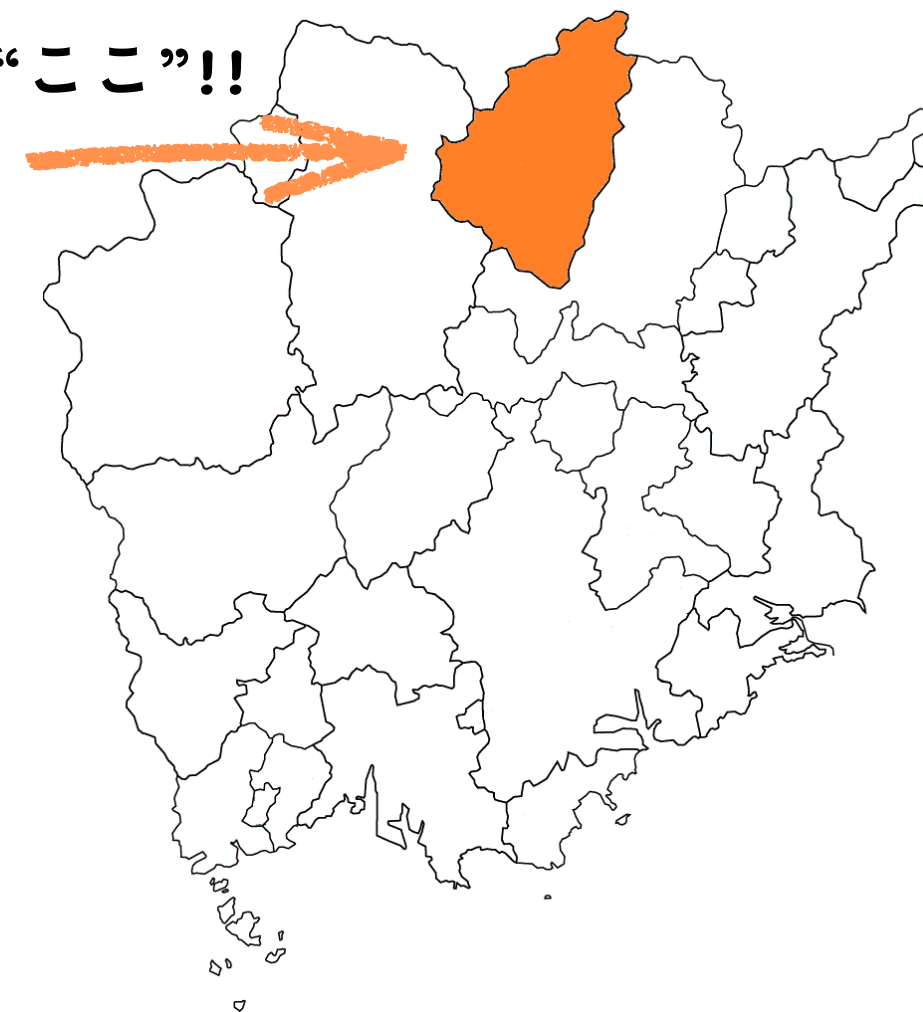
鏡野町



鏡野町（かがみのちょう） ～花ひらき 未来へ駆ける 鏡野町～



岡山県の“ここ”!!



鏡野町の詳しい情報



鏡野町ってどんなところ？

鏡野町は、岡山県の北部に位置し、中国山地を背景とした森林地域の緑豊かな自然環境と観光資源に恵まれ、四季折々の自然が満喫できます。

「森といで湯と田園文化の里」を基本理念とする鏡野町は、あふれる緑、豊かな自然、あふれる笑顔と穏やかなぬくもりの感じられる町づくりを目指しています。

主な産業には米、果樹、野菜などを中心とする農林業やインターチェンジの近い地の利を生かした商工業が盛んであり、また、町の観光キャッチフレーズを「彩りの郷鏡野」と称し、奥津温泉を中心に点在する観光施設を連携した魅力ある町づくりにも努めています。



鏡野町

小夏 弘暁（こなつ ひろあき）

活動分野：漁業・水産業



プロフィール

【年 齢】 25歳
【出身地】 岡山県岡山市
【転出元】 岡山県岡山市
【前 職】 農業研修生
【活動時期】 R7.4～

協力隊に応募したきっかけは？

移住先を探す中で地域おこし協力隊の募集を知りました。鏡野町富という地域の自然環境や雰囲気惹かれ、移住を希望した地域内で仕事ができる点にも大きな魅力を感じました。また、屋外で自然や生き物と関わる仕事を希望していたこともあり、応募を決意しました。移住を決める上で、移住後の仕事は重要な要素であり、移住と仕事を同時に実現できる制度として、協力隊に大きな魅力を感じました。

今後の抱負・任期後の目標は？

1年目は、鏡野町の特産品であるひらめをより多くの方に知ってもらうことを目的に、Instagramでの情報発信に力を入れて取り組みました。2年目は、引き続きSNSを活用したPRを行うとともに、養殖場見学ツアーなどの取り組みを実施し、実際に現地でひらめの魅力を伝えていきたいと考えています。また、養殖・加工の担い手不足も課題であるため、技術の継承と持続可能な体制づくりに貢献したいと考えています。

活動内容 PICK UP!!

●ひらめ（あまご）の養殖・加工

採卵から養殖管理、出荷、加工まで一連の作業を経験しました。養殖池では餌やりや清掃、選別、採卵を行い、加工場では冷凍処理や塩焼き・甘露煮の製造を行いました。天候や季節に応じた対応が求められるなど、生き物を扱う仕事の大変さややりがいを実感しました。



●SNSを利用したひらめのPR

養殖や加工の様子を撮影し、Instagramで発信しました。その結果、フォロワー数は約半年で41人から1,703人へ増加しました。出店告知をきっかけに遠方から来店される方や、他県飲食店からの問い合わせもあり、SNSによる一定のPR効果を実感しています。



●イベント出店

道の駅奥津温泉や町内外のイベントで炭火焼きの塩焼きを販売しました。複数回経験を積み、単独出店も可能となりました。岡山市での大型イベントでは、ひらめ自体を知らない来場者も多く、町外出店が認知向上につながることを感じました。



しょうおうちょう

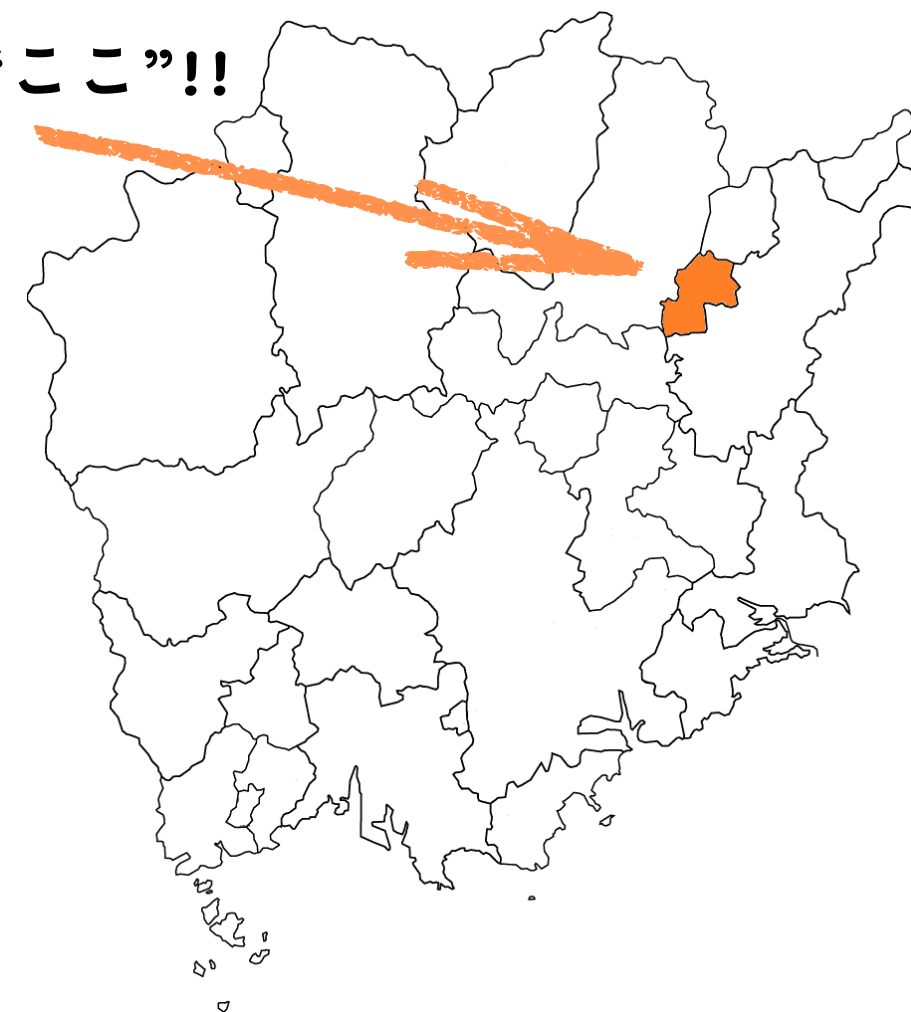
勝央町



勝央町（しょうおうちょう） ～ほどヨイ!田舎 えーがん 勝央～



岡山県の“ここ”!!



勝央町の詳しい情報

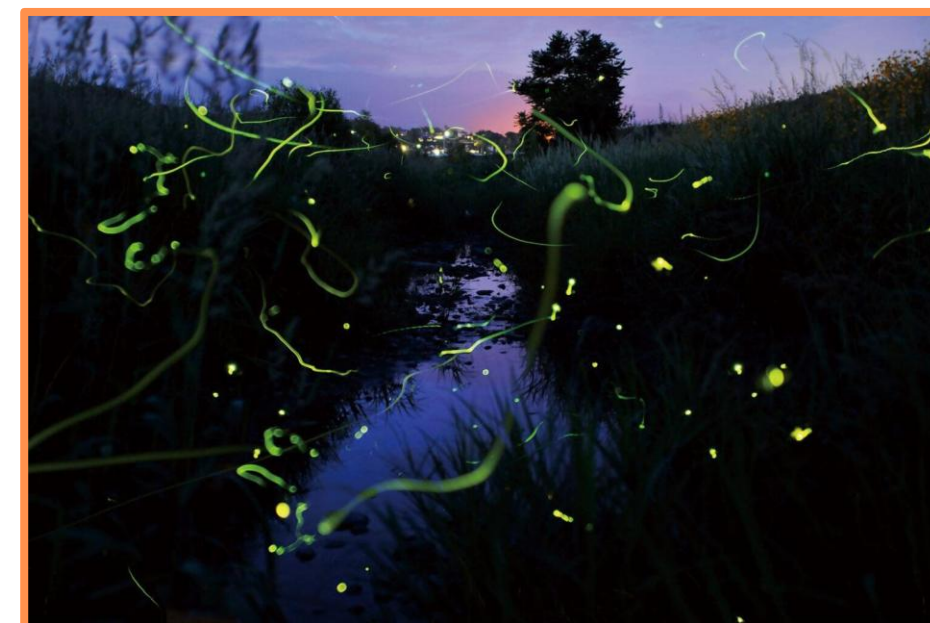


勝央町ってどんなところ？

岡山県内で3番目に小さい面積の勝央町ですが、南部には西日本有数の規模を誇る工業団地や、高速道路のIC、スーパー、コンビニエンスストア、病院もあり光ファイバーも全町に網羅され、生活インフラもしっかり整備。一方で、北部地域は黒豆やブドウ・桃の果樹栽培が盛んな広々とした解放感にあふれた、夏にはホタルも飛び交う自然豊かな農業地帯が広がっています。

西隣の津山市中心部や東隣の湯郷温泉を含む美作市中心部までは車で約15分と「便利な田舎生活」が満喫でき、子育て支援制度も充実したまさに「ほどよい田舎」が実感できます。

「使用料無料」の3棟のお試し住宅も人気です。



勝央町

三雲 弘和（みくも ひろかず）

活動分野：移住・定住促進

プロフィール



【年 齢】 73歳
【出身地】 大阪府枚方市
【転出元】 京都府八幡市
【前 職】 貿易会社経営
【活動時期】 R3.10～R6.9

活動内容 PICK UP!!

●移住相談トータルサポート

- ・各種移住相談会出展
- ・移住見学ツアーの企画・実施



●お試し住宅事業の企画・実施

- ・利用目的別利用期間見直し
- ・利用規定改定
- ・入退去対応及びフォロー
- ・宿泊費補助新設



●町の魅力発信

- ・移住関連団体(ふるさと暮らし情報センター等)との連携強化
- ・町内団体との連携及びイベント出展
- ・各種セミナーに講師として参加
- ・地元FM局で隔週30分枠を取り町PR放送実施



協力隊に応募したきっかけは？

2015年から2018年まで岡山県赤磐市地域おこし協力隊として活動後、一般社団法人を設立し、その仕事の一環で勝央町のサポートに入り勝央町の住み心地の良さを体感。自己の経験・知識・人脈がフル活用できると思い応募。特に本人が移住者であり移住相談にも当事者として対応ができるのが強みとなる。勝央町住民の方々からのお誘いも大きい。

今後の抱負・任期後の目標は？

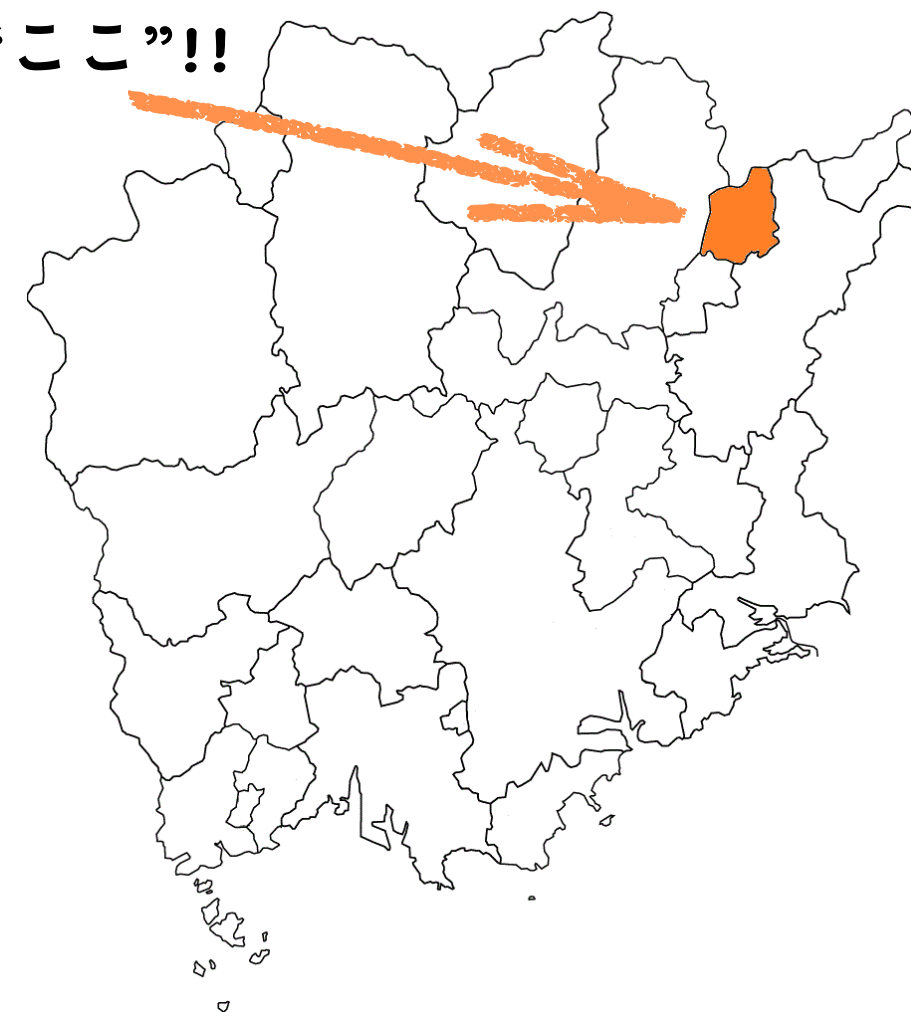
勝央町に在住し、勝央町集落支援員として町の移住・関係人口増加促進を図ると共に町内事業者と連携し特産品の六次化商品開発及び拡販にも注力中。また、個人事業開業届出済みであり特産品販路拡大や地元農家サポート等にも関与している。引き続き町の活性化に尽力したい。

なぎちょう
奈義町

奈義町（なぎちょう） ～変わっているけど、大好き 奈義町～



岡山県の“ここ”!!



奈義町の詳しい情報



奈義町ってどんなところ？

出産祝金（10万円／人）、在宅育児支援金（18万円／年）、医療費無料（高校卒業まで）、高校就学支援金（24万円／年）など切れ目ない経済的支援に加え、子育ての合間や子どもと一緒に働ける仕組み、一時預かりや子育て相談など安心して子育てできる環境が整っています。

- ・安心して子育てできる環境によって合計特殊出生率2.95（令和元年）を達成。
- ・子育てや家事の合間にちょっとだけ働ける、しごとコンビニ®事業。



奈義町

久保山 幸輝（くぼやま こうき）活動分野：観光・情報発信

プロフィール



【年 齢】 34歳
【出身地】 大阪府
【転出元】 京都府
【前 職】 公務員
【活動時期】 R2.4～R5.3

活動内容 PICK UP!!

●観光振興と情報発信

- ・ナギテラス（交流施設・観光案内所）管理運営補助
- ・観光情報の発信



●地域活動

- ・子ども向けの科学実験教室
- ・地域交流のための親子向けイベントの企画

協力隊に応募したきっかけは？

地域を元気にする取り組みに興味があった。また、田舎で暮らしたいと思っていた。

今後の抱負・任期後の目標は？

情報発信の分野で地域に役立てるようにする。

にしあわくらそん

西栗倉村



西栗倉村（にしあわくらそん） ～生きるを楽しむ～



岡山県の“ここ”!!



西栗倉村の詳しい情報



西栗倉村ってどんなところ？

西栗倉村は岡山県の北東端、中国山脈の南斜面に開かれた谷あいの山里です。緑あふれる釣り鐘型の地形の中央を清流・吉野川が流れ、それに沿って集落が細長く連なっています。森林のほとんどは深いグリーンのヒノキやスギで、さらに村の北端には若杉天然林が四季の変化を壮観に映し出しています。森林浴、バードウォッチング、星空キャンプ、紅葉狩り、スキー等、四季折々に雄大な自然との触れ合いが気軽に楽しめます。森林を大切に守るため、植林や伐採という「山の仕事」にも力を注ぎ、自然との共生を考えた山間地域ならではの新たな文化を目指しています。



西栗倉村 田村 伶（たむら りょう）

活動分野：移住・定住促進



プロフィール

【年 齢】 39歳
【出身地】 京都府宇治市
【転出元】 大阪府大阪市
【前 職】 人材派遣会社の支店長
【活動時期】 R7.5～

協力隊に応募したきっかけは？

地域おこし協力隊の存在を知ったのは、3年ほど前でした。知り合いの経営者が大阪から北海道に移住し、うに井屋兼宿泊施設を立上げ、経営されていると聞き、実際に何度か伺いました。そこで、地域おこし協力隊の制度の素晴らしさと、地方創生の意義と時代的優位性、必要性を知り、いつか自身も日本のどこかで地域おこし協力隊になりたいと思い始め、情報収集を始め、西栗倉村と出会い、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標は？

今後の抱負は、移住者を受け入れ続け、関係人口を増やし続ける仕組みを、人口減少のトレンドを踏まえながら、省力化しつつ継続可能な形で構築することです。任期後の目標は、地方創生のカテゴリーの中で特に需要のある人材になり、得たスキルと経験を求められる場所で還元しながらお金を稼ぐことです。

活動内容 PICK UP!!

●村内事業者17社による合同採用イベント

西栗倉事業協同組合と協力し企画、運営しました。村内の協力隊受入事業者17社とともに大阪で合同採用イベントを開催し、協力隊の採用、インターン、村への視察へ繋げました。よく知る大阪に新しい村の仲間たちと行くことはとても新鮮でした。



●1年目協力隊研修の企画・実施

「森林事業者視察研修」を西栗倉百年の森林協同組合と協力し、地域おこし協力隊1年目の隊員を対象に、実施しました。「百年の森林構想」の背景、現状と事業者活動を学び、西栗倉村の魅力や歴史を知ることが主要目的として行い、協力隊の地域理解を深めることができました。



●移住体験ツアーの実施

産業観光課と協力し、潜在的移住希望者向けに1泊2日で移住体験ツアーのお試し版を実施しました。テントサウナを初めて体験したのですが、この時の川の水の冷たさは一生忘れないと思います。



く め な ん ち ょ う

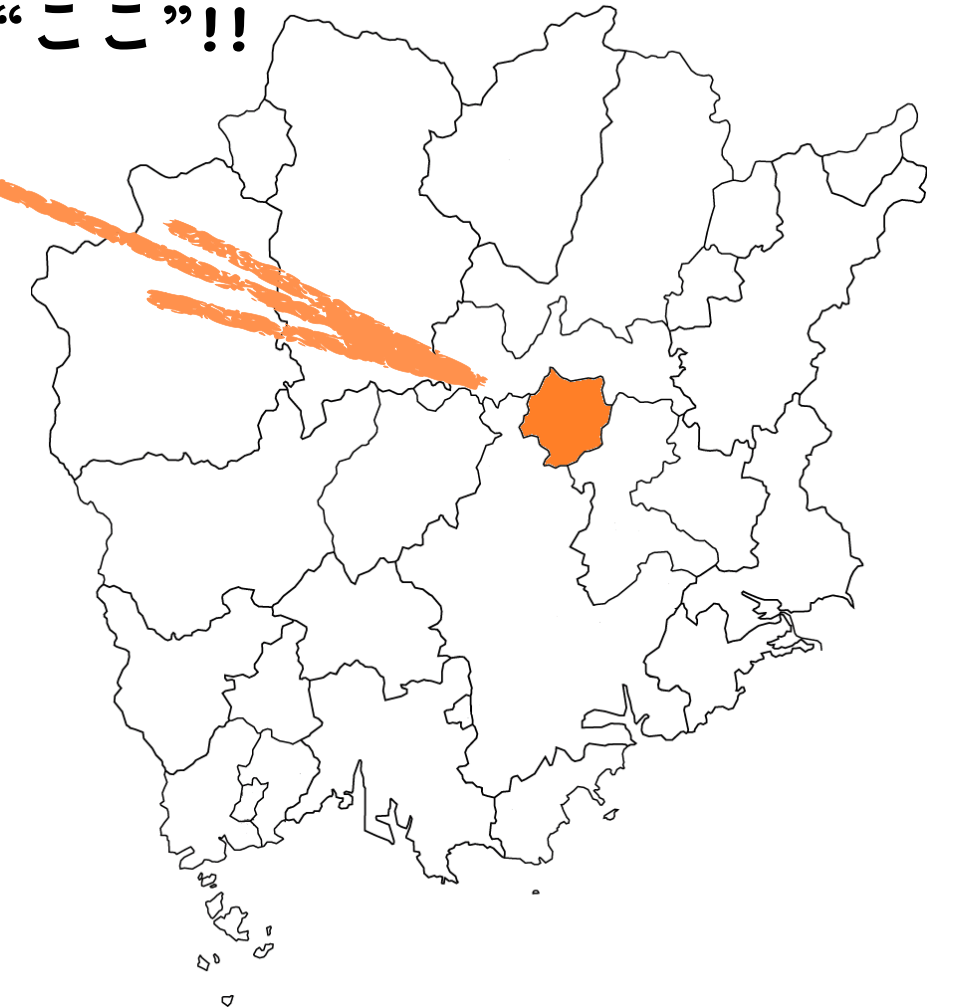
久米南町

久米南町（くめなんちょう）～たくさんの笑顔と元気 久米南町～



岡山県の“ここ”!!

久米南町の詳しい情報



久米南町ってどんなところ？

岡山県のほぼ中央に位置する、豊かな自然と温暖な気候に恵まれた町。
町の中央をJRと国道が南北に通る、停車駅が3駅あり、県内の中心地へのアクセスもしやすい町です。
自然環境を生かして農業が盛んに行われており、水稻を中心にぶどうやきゅうり、ゆずの生産も盛んで、
研修や補助制度といった受入態勢も充実しており、新規就農者も多数。
子育て支援も充実しており、18歳までの医療費無料や保育料の軽減、出産時や入学時の支援金制度のほか、
子育て世帯の支援センターを整備しており、ゆったりと子育てができる町です。



久米南町 池内 柊平 (いけうち しゅうへい) 活動分野：デジタル



プロフィール

【年 齢】 26歳
【出身地】 岡山県岡山市
【転出元】 岡山県岡山市
【前 職】 システムエンジニア
【活動時期】 R5.4～

協力隊に応募したきっかけは？

新卒で勤めていたシステム会社を辞め、今後のキャリアに悩んでいた際に、知り合いの紹介で『おためし協力隊』として久米南町を訪れたことがきっかけです。町の方と交流し『よく来たな！』とヨソモノの私を温かく迎え入れてくださり、農村部でゆったりと暮らすことも楽しい！と感じました。そして、この地域で役立つ人間になりたい・色々な経験を積みたいと思い、協力隊に応募しました。町内で前例がない分野&自身の人生経験も少なく不安もありましたが、全ての仕事が未開拓で自ら挑戦できることが魅力的です。久米南町を選択したことは偶然ですが、色々な方とのご縁と、協力隊期間の経験を大切に、今後も久米南町で暮らしていきたいと思っています。

今後の抱負・任期後の目標は？

町民の方のニーズを実現したり、悩み事を解決する中で、デジタルテクノロジーに触れるきっかけを作り、幅広い世代の役に立つことが目標です。また、中山間地域での暮らしを最大限楽しむため、半農半Xの暮らしに挑戦しています。ITと農業(稲作)の充実した暮らしを確立し、テレワーカーやフリーランスといった外部人材を誘致するためのモデルになりたいです。デジタル分野では、『人や生き方』にスポットを当てた時、新たな働き方と価値観が見つかる先進エリアへ。任期終了後もエンジニア・水稻農家・一町民として活動していきます。

活動内容 PICK UP!!

●常駐デジタル相談室

令和5年6月からスマホ・パソコンを中心とした『常駐デジタル相談室』を町内で週2回開催しています。延べ300件以上の相談件数の実績になりました。予約不要・無料の相談スタイルで、身近に・気軽に足を運んでいただき、多くの方にご好評いただいております。場合によっては出張訪問にもお伺いし、お悩みやトラブルの解決に幅広く対応しております。相談室での会話から、交流が深まったり、協力隊の活動に発展したりなど、町民の方々との意見交換の場にもなっています。



●小・中学校のデジタル活用プロジェクト

町内の小・中学校の『地域学習』でのプロジェクトにも携わっています。令和6年は中学生とデジタルスタンプラリーの実施を行い、町内外の人に楽しんでいただけるデジタルツールの発掘につながりました。小学校ではデザインソフトを用いてリアルタイム編集を行い、活発に意見交換をしながら、観光用の顔出しパネルを制作しました。子どもたちにとって、デジタルツールの便利さと、ワクワクさを伝える活動を目標にし、今後の授業にも携わっていきたいと考えています。



←小学校での授業の様子

顔出しパネルお披露目会→

●地域住民とのデジタルツールの活用

町内の方との交流の中で、デジタルツールの活用をしています。ドローンでの空撮やQRコードと連携した散策マップの制作など、デジタルの利便性と面白さを感じていただきました。また、商工会とも協力体制を作り、事業者様向けにデジタル活用支援を行っていきます。デジタルツールを使用することで、地域の新たな魅力の発見につながる可能性を感じることができました。今後もニーズを探り、地域の方と一緒にデジタルツールの活用に挑戦していきたいと考えています。



←ドローンでの空撮

アクセスマップの作成→

みさきちょう

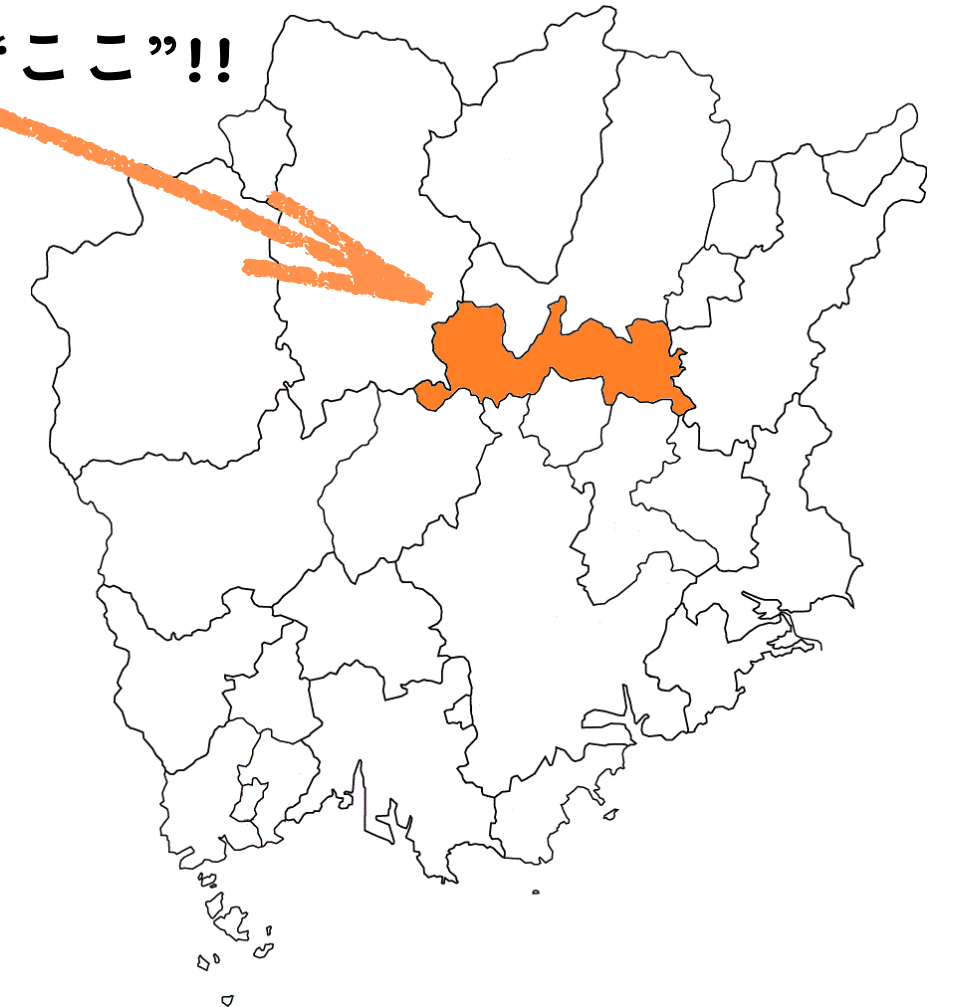
美咲町



美咲町（みさきちょう） ～ひと輝くまち みさき～



岡山県の“ここ”!!



美咲町の詳しい情報



美咲町ってどんなところ？

岡山県のほぼ中央部に位置する美咲町は、県北部の中心都市である津山市の南部に位置し、東は美作市、西は真庭市、南は久米南町などと隣接しており、県北部や南部とJR津山線、国道53号、県道374号、国道429号などで結ばれています。

総面積は232.17km²で、その約6割を山林が占め、東に吉井川、西に旭川の県下3大河川の2河川が流れ、山間部には「つなぐ棚田遺産」、「日本の棚田百選」にも選ばれた棚田など田園風景がいっぱいの自然豊かなまちです。



美咲町の歴代地域おこし協力隊の活動内容 PICK UP!!

- **休耕田・耕作放棄地となった棚田の再生**

里山暮らし体験・農業体験など企画し、関係人口も創出！

民泊体験施設など空き家を活用した地域活動拠点の整備にも尽力！

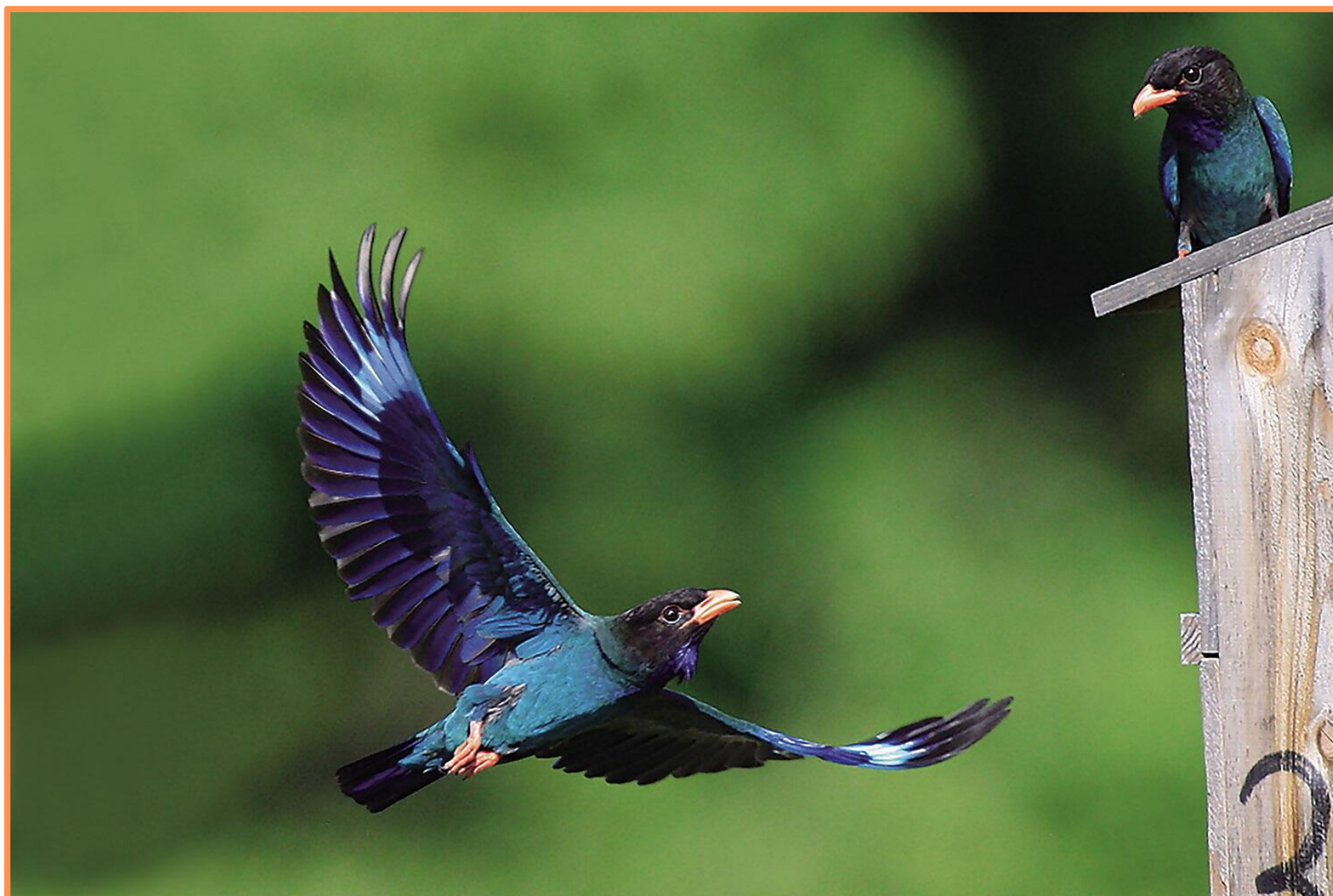
- **起業家の伴走支援・6次産業化の促進**

美咲町に移住し新規創業する方を募集！特産品開発等の6次化も支援！

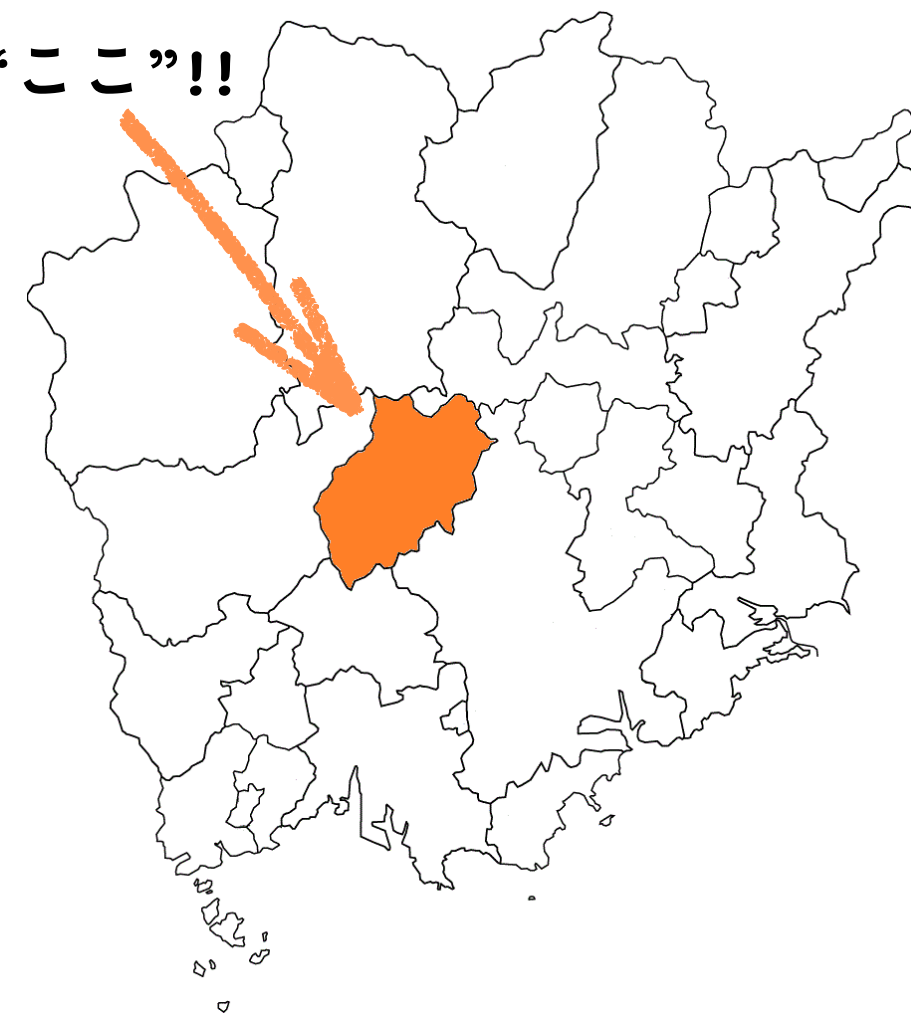
テレビ局勤務の経験を活かし、美咲町の情報発信も担当！

き び ち ゅ う お う ち ょ う
吉備中央町

吉備中央町（きびちゅうおうちょう）～おっへえそう！おかやま吉備中央町～



岡山県の“ここ”!!



吉備中央町の詳しい情報



吉備中央町ってどんなところ？

標高200～500mの高原地帯に位置し、気候は県南と比べると冷涼な空気が感じられます。
自然が豊かで森の宝石「ブッポウソウ」の飛来地として、多くの愛鳥家を魅了しています。
主な産業は農業で、田園風景が広がり、稲作やピオーネ栽培が盛んです。
町内外の会社に勤務しながら兼業農家として農業をされている方や、車での交通アクセスが良いため、都市部に通勤しながら家庭菜園を行うなど、自然と共生して暮らすライフスタイルが定着しています。
近年では岡山県が分譲している「吉備高原都市住区」が人気を集めています。



吉備中央町 東尾 実菜子（ひがしお みなこ） 活動分野：移住・定住促進



プロフィール

【年 齢】 44歳
【出身地】 東京都品川区
【転出元】 岡山県岡山市
【前 職】 自営業
【活動時期】 R1.9～R5.8

活動内容 PICK UP!!

●吉備高原都市の活性化と県有分譲地の販売促進

吉備高原都市の活性化と分譲促進は、定住人口増加や町の発展に繋がる大切な仕事です。しかし、それは紙面上の業務ではなく、人と人とのつながりや信頼が必要なことも多いことから、吉備高原都市をはじめ町内在住の方とのつながりを大切に業務に取り組みました。



協力隊に応募したきっかけは？

募集情報は町内在住者から直接聞きました。これまでの経験を活かし、様々な立場の方々と協力しながら、地域の人に喜んでもらい、地域社会に貢献できるやりがいのある仕事だと思いました。副業可能なことで関わる人が固定化せず、視野も広くなり、より柔軟な考えやアイデアが出せると思いました。魅力ある町に住みながら、その町がよりよい町となるお手伝いができるなら、是非チャレンジしたいと思い応募にいたりしました。

今後の抱負・任期後の目標は？

本当に素晴らしい町なので、多くの人に知ってもらい、移住・定住に繋がられるよう、任期満了後も町内の方たちと協力しながら町の活性の一助となるように継続して取り組んでいきたいと思っています。なお、現在は、町の公民館等でヨーガクラスを開催するなど、地域に密着して活動しており、ご参加いただいた方たちの体と心と健康管理のお手伝いをしています。

さらに詳しく知りたい方はこちら！

- **岡山県公式サイト（地域おこし協力隊）**

岡山県内の協力隊の活動状況やPR動画などが確認できます！



- **岡山県移住ポータルサイト「おかやま晴れの国ぐらし」**

岡山暮らしをより詳しくイメージできる情報が盛りだくさん！



最新の協力隊募集状況については、

- ・各市町村の公式サイト
- ・JOIN-FURUSATOなどの募集サイト **をご確認ください！**